Panasonic

操作説明書

KAIROSクラウドプラットフォーム

M Ver. 1.80.07 S Ver. 1.80.07

もくじ

第一章　概要

はじめに....4
本書について....4
用語について....4
動作環境....4

第二章　セットアップ

システム設定....6
KAIROSクラウドプラットフォームへのログイン....6
システム設定の登録....7
システム設定画面の閲覧....7
メールアドレスの編集....8
デバイス承認用メールアドレスの編集....8
ローカライズ設定....9
KAIROS CORE SETTING....10
STREAM HUB SETTING....11
ユーザー、ユーザーグループ、デバイスとデバイスグループの登録....12
ユーザーの登録....12
ユーザーの検索....16
グループの登録....17
デバイスの登録....19
登録待ちリストからの機器登録....21
KAIROS COREからのタリーおよびカメラ制御の設定....22
デバイスのグループ登録....23
ユーザーの一括登録....25
ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード....25
登録内容の入力....26
ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのアップロード....27
登録ユーザーのファイルのダウンロード....27
カメラレコーダーを設定する....29
SD メモリーカードの準備....29
カメラレコーダーの設定....30

第三章　操作方法

パソコンまたはタブレット端末でショットを見る....32
ショットのフィルタリングと検索....36
検索ペインを使う....36
ショットリストメニューバーの検索を使う....37
ショットのプロキシファイルのダウンロード....38
ショットのプロキシファイルの共有....39
ショットの削除....40
ショットの閲覧制限....41
ショットのEDIUSへの転送....42
ショットのKAIROS COREへの転送....43
デバイスの状態表示....44
ストリーミング (RTMP/SRT)....45
ストリーミング配信画面....45
ストリーミング配信（RTMP/SRT）先を登録する....46
ストリーミング配信を開始....47
本アプリケーションからストリーミング配信を開始....47
カメラレコーダーからストリーミング配信を開始....47
ローカルファイルのアップロード....48
映像の配信（STREAM HUB）....49
STREAM HUB 画面....49
STREAM HUB の設定....51
新規ファイルを作成....51
作成したパターンファイルの適用....59
パターンファイルの編集や削除....60
ファイル削除など［メニュー］のその他操作項目について....61
SRT 通信情報の確認....61

第四章　デバイス管理

ライセンスと登録状況の確認....64
VPNエンドポイントの作成と接続....65
VPNエンドポイントの停止、開始....65
VPNエンドポイントの削除....65
KAIROSクラウドプラットフォームの利用状況の確認....66

第五章　トラブルシューティング

トラブルシューティング....68

第一章　概要

ご利用になる前にお読みください。

はじめに

- Microsoft®、Windows、Windows 10、およびWindows 11 は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Macintosh、Mac OS、iPhone、Safari は、米国 Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。 iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- Googleは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- EDIUSは、グラスバレー株式会社の登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

本書について

- 本書では、パーソナルコンピューター（以下、「パソコン」）および携帯端末側の有線 LAN およびワイヤレス LAN に関する設定が完了していることを前提に説明を行っています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- 本機能を使用するためにネットワークに対して誤った設定を行った結果生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を使用した結果生じた損害についても、当社は一切の責任を負いかねますので、あわせてご了承ください。
- 本書では、メモリーカードカメラレコーダー、撮影機能のない録画／再生機器（例：メモリーカードレコーダー／プレーヤー）や同様の機能の製品、またはモバイルアプリケーション（例：Streaming Player）を“デバイス※”と呼びます。
  ※ 機器やアプリケーションによって、機能に制限がある場合があります。
- 本書では、デバイスの中より、カメラレコーダーでの操作方法を例示します。
- メモリーカードレコーダー（以下、「カメラレコーダー」）の操作については、カメラレコーダー本体の取扱説明書をお読みいただき、操作をご理解いただいていることを前提に説明を行っています。
- ［ ］の語句は、カメラレコーダーのメニューに表示される内容や、パソコンおよび携帯端末に表示される内容を示しています。
- 使用している画面は、実際とは異なることがあります。
- ライセンスをご購入いただくことにより、各種デバイスや機能を使用することができます。
- 本書では、参照いただくページを（→ 00）で示しています。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

用語について

- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードを「SD メモリーカード」と記載しています。
- Mobile Camera から本アプリケーションへアップロードされるプロキシファイル、およびローカルからアップロードしたファイルやSTREAM HUB の録画機能により生成されるファイルを、「ショット」と記載しています。特にプロキシファイルであることを説明する必要がある場合は、「プロキシファイル」と記載しています。

動作環境

以下の環境で動作を確認していますが、すべての機器について動作を保証するものではありません。

■Windows PC

- OS：
  Windows10 64bit（Pro/Home/Enterprise）
  Windows11 64bit（Pro/Home）
- ブラウザ：Google Chrome
- ディスプレイ推奨解像度：1920 × 1080 またはそれ以上

■Mac

- OS：
  MacOS Sequoia
- ブラウザ：Safari
- ディスプレイ推奨解像度：1920 × 1080 またはそれ以上

第二章　セットアップ

ご利用にあたり、本アプリケーションに登録する項目の設定を行います。

システム設定

ご利用になる前に、管理者の方は以下の設定および登録を行ってください。

- ●システム設定
- ●ユーザー
- ●ユーザーグループ※
- ●コンテンツの制作に利用するカメラレコーダーおよびデバイス
- ●デバイスグループ※

※ オプション設定

本アプリケーションにログインし、上記の情報を登録してください。

KAIROSクラウドプラットフォームへのログイン

1 ブラウザのアドレスバーに URL を入力

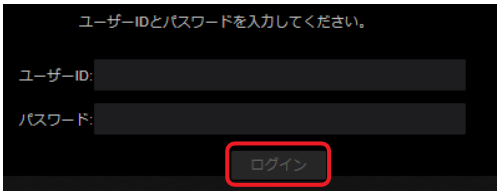
2 ユーザー ID とパスワードを入力し［ログイン］をクリック

パスワードは●で表示されます。

●ユーザー登録（→ 12）後、各ユーザーは自身のユーザーアカウントでログインできます。

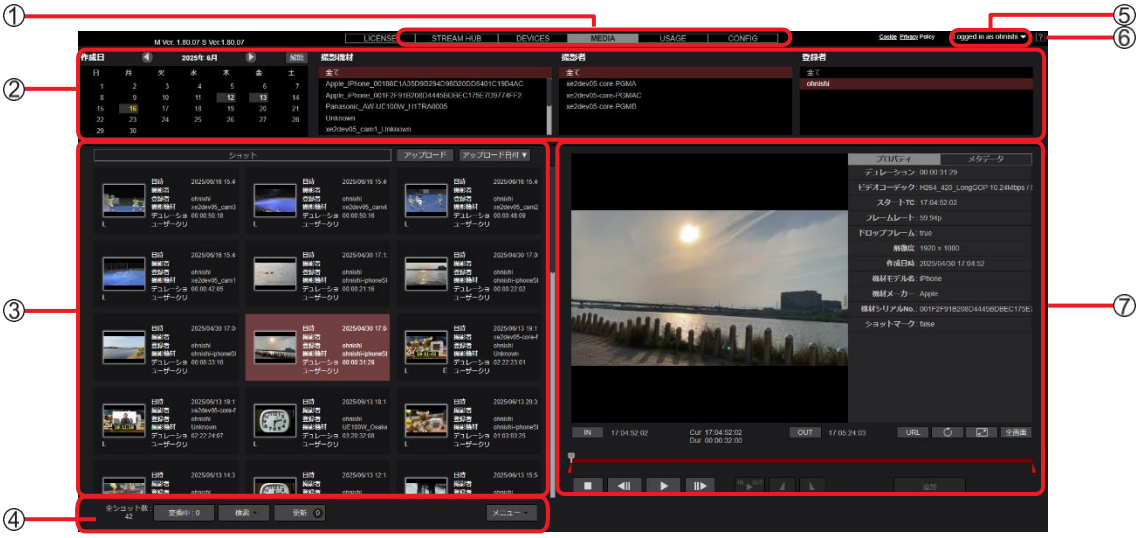
ログインすると、本アプリケーションの LICENSE 画面または MEDIA 画面が表示されます。

以降では、ユーザー登録などの設定が完了した後の MEDIA 画面を例示します。



3 メニューバーから［MEDIA］をクリック

MEDIA 画面が表示されます。



① **メニューバー**
MEDIA 画面、LICENSE 画面など、画面の切り替え

② **検索ペイン**
ショットリストに表示させるショットの絞り込み

③ **ショットリスト**
ショットリストを閲覧できるユーザー（→ 13）のログイン時
Mobile Camera から自動でアップロードされたショット、およびローカルからアップロードしたファイルや STREAM HUB の録画機能により生成されるファイルの一覧を表示

④ **ショットリストメニューバー**
閲覧できるショット数の表示、検索やダウンロードなど

⑤ **ログアウトボタン**
ログアウトする場合は、▼ をプルダウンし［⏻ Logout］をクリック

⑥ **ヘルプボタン**
別ウィンドウでヘルプを表示

⑦ **ショット再生画面**
選んだショットの再生（一時停止）、停止、コマ戻し／コマ送り、IN/OUTを指定してのトリミング変換

お知らせ

- 同じコンピュータから同時に複数のユーザー ID でログインすることはできません。

システム設定の登録

管理者または登録時に［システム設定］を［有効］にしたユーザーは、システム設定について以下の入力や編集などが行えます。（→ 13）

- システム設定用メールアドレスの編集（→ 8）
- デバイス承認用メールアドレスの編集（→ 8）
- ローカライズ設定（→ 9）

システム設定画面の閲覧

1 メニューバーから［CONFIG］をクリック



2 ［システム設定］をクリック

システム設定画面が表示されます。



お知らせ

- 他の管理者が新たに登録または編集した情報は、［更新］をクリックすると表示されます。
- 関連アプリケーションをダウンロードすることができます。
  - ➢ ［ユーティリティアプリケーション］の［ダウンロードサイトへ移動］をクリックすると、関連のアプリケーションをダウンロードできるサイトが別ウィンドウで表示されます。

メールアドレスの編集

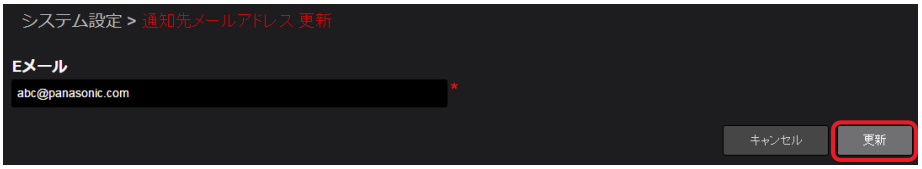
1　メールアドレスをクリックし［メニュー］をプルダウンして［編集］をクリック

クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色に変わります。
［編集］をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



2　編集が完了したら［更新］をクリック

＊ は必須

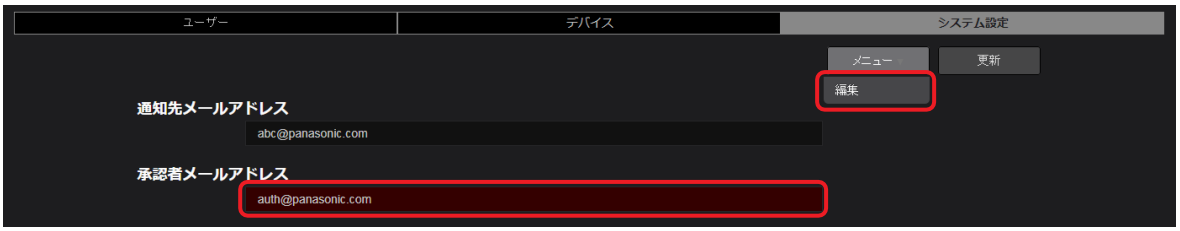


デバイス承認用メールアドレスの編集

未登録の Mobile Camera などから本アプリケーションにデバイスの登録申請があれば、メールで通知します。
カンパニー毎に複数の承認者アドレスが設定可能です。

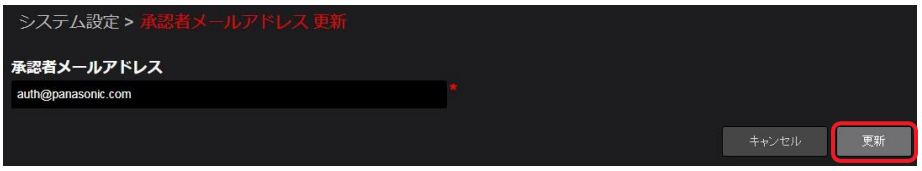
1　メールアドレスをクリックし［メニュー］をプルダウンして［編集］をクリック

クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色に変わります。
［編集］をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



2　編集が完了したら［更新］をクリック

＊ は必須



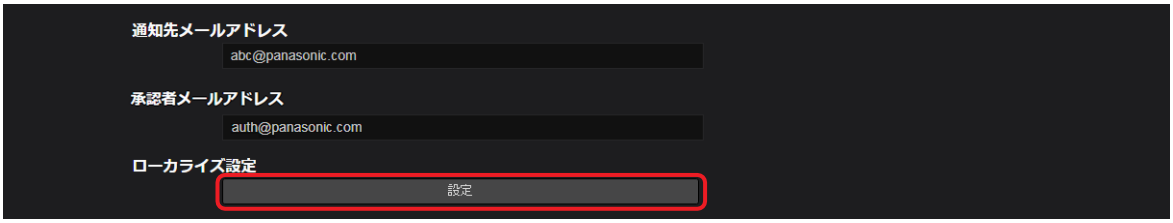
お知らせ

- 複数メールアドレスを設定する場合は、カンマ「,」やセミコロン「;」でメールアドレスを区切ります。

ローカライズ設定

1 **［設定］をクリック**

ローカライズ設定画面が表示されます。



2 **ローカライズ設定を行い、［更新］をクリック**

設定したい項目の ▼ をクリックし、プルダウンメニューから設定内容を選びます。

＊ は必須



①［氏名表記］：氏名の表示形式の選択

［Given Name］［Family Name］：名前を先に表示

［Family Name］［Given Name］：姓を先に表示

②［日付表記］：日付の表示形式の選択

［Year］-［Month］-［Date］（デフォルト設定）

［Date］-［Month］-［Year］

［Month］-［Date］-［Year］

③［タイムゾーン］※：デフォルトにするタイムゾーンの選択

（UTC（Coordinated Universal Time= 協定世界時）を基準に－12 ～ +14 時間まで設定可）

3 **［更新］をクリック**

KAIROS CORE SETTING

スイッチャー（KAIROS CORE）のパスワードを設定します。KAIROS CREATORからのファイルアップロードや、サムネイル表示のためのファイル転送用のパスワードと、REST API（将来対応）用のパスワードを設定する必要があります。

お知らせ

- 設定した新パスワードは、KAIROS COREの再起動後に有効となります。起動前に設定をしてください。
- KAIROS CREATORにも同じパスワードを設定する必要があります。

1 **［設定］をクリック**

KAIROS CORE SETTING 画面が表示されます。



2 **新パスワードを入力して、［更新］をクリック**

＊ は必須

パスワードは、英語の大文字小文字および数字含む 8 文字以上 24 文字以内（例：Abcd1234）で設定してください。



3 **設定が完了したら、［キャンセル］をクリック**

STREAM HUB SETTING

STREAM HUB の受信 URL の共通キーを設定します。設定した文字列は受信 URL の一部となります。
rtmp://［ホストネーム］/live/［STREAM HUB 共通キー］_［ニックネーム］

1 ［設定］をクリック

STREAM HUB SETTING 画面が表示されます。



2 編集を行い［更新］をクリック

＊ は必須

STREAM HUB 共通キーは、半角英数字で 30 文字以内で入力します。



①［STREAM HUB 共通キー］
半角英数字 30 文字以内

②［STREAM HUB SRT 暗号化設定］
［OFF］（デフォルト設定）
［ON］

③［STREAM HUB SRT パスフレーズ］
［STREAM HUB SRT 暗号化設定］を［ON］にすると表示されます。
半角英数字または -（ハイフン）、_（アンダーバー）（10 ～ 79 文字）

ユーザー、ユーザーグループ、デバイスとデバイスグループの登録

ユーザーの登録

テレビ局や映像制作会社の映像編集者、取材現場のカメラオペレーターなどを登録します。
登録できるユーザーの数は最大 2000 人です。

1　メニューバーから［CONFIG］をクリック



2　［ユーザー］をクリックし［ID］をクリック



3　［新規登録］をクリック



登録済みのユーザーをクリックし（選んだユーザーの背景が赤茶色に変わります）［メニュー］をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
［パスワード変更］※1※2	パスワードの変更
［編集］※1	設定内容の再編集
［削除］※1※3※5	登録したアカウントの削除
［プロファイルのダウンロード］※4	ユーザープロファイルをパソコンへダウンロード
［ログイン履歴］	本アプリケーションへログインした時間とログイン元の IP アドレスを表示（最新の 10 アクセスまで）
［一括登録テンプレートダウンロード］	一括登録のテンプレートファイルをダウンロードする
［一括登録］	テンプレートファイルのユーザー情報を一括登録する
［登録ユーザーのファイルダウンロード］	登録ユーザーの CSV ファイルをダウンロードします

※1：他のユーザーの設定内容の編集は、管理者および［ユーザ管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）
🔒 が付いているユーザーはメールアドレス以外は編集できません。

※2：パスワードを忘れた場合は、ログイン画面で「パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください。」をクリックし、ユーザー ID とメールアドレス入力を行い［パスワードリセット］をクリックしてください。





パスワードを再設定するための URL がメール送付されます。

※3：ログイン中のユーザーのアカウントは削除できません。

※4：［ユーザ管理］を［有効］に設定しているユーザー（→14）は、自分以外のユーザーのプロファイルをダウンロードすることが可能です。ただし、そのユーザーアカウントのパスワードの入力が必要です。
ユーザープロファイルの ZIP（p2nwcon.zip）をダウンロードするには、ユーザーをクリックしてそのユーザーのパスワードを入力してから［ダウンロード］をクリックしてください。ダウンロードしたファイルを解凍し、カメラレコーダー（→ 29）で使用する SD メモリーカードに“private”のフォルダーごとコピーします。

※5：削除でのご注意：ユーザーアカウントを削除すると、そのユーザーが「登録者」であるショットがショット一覧から削除されます。ご注意ください。
「登録者」はショットを録画したユーザー名ではなく、機器のオペレータ名（→ 50）となります。

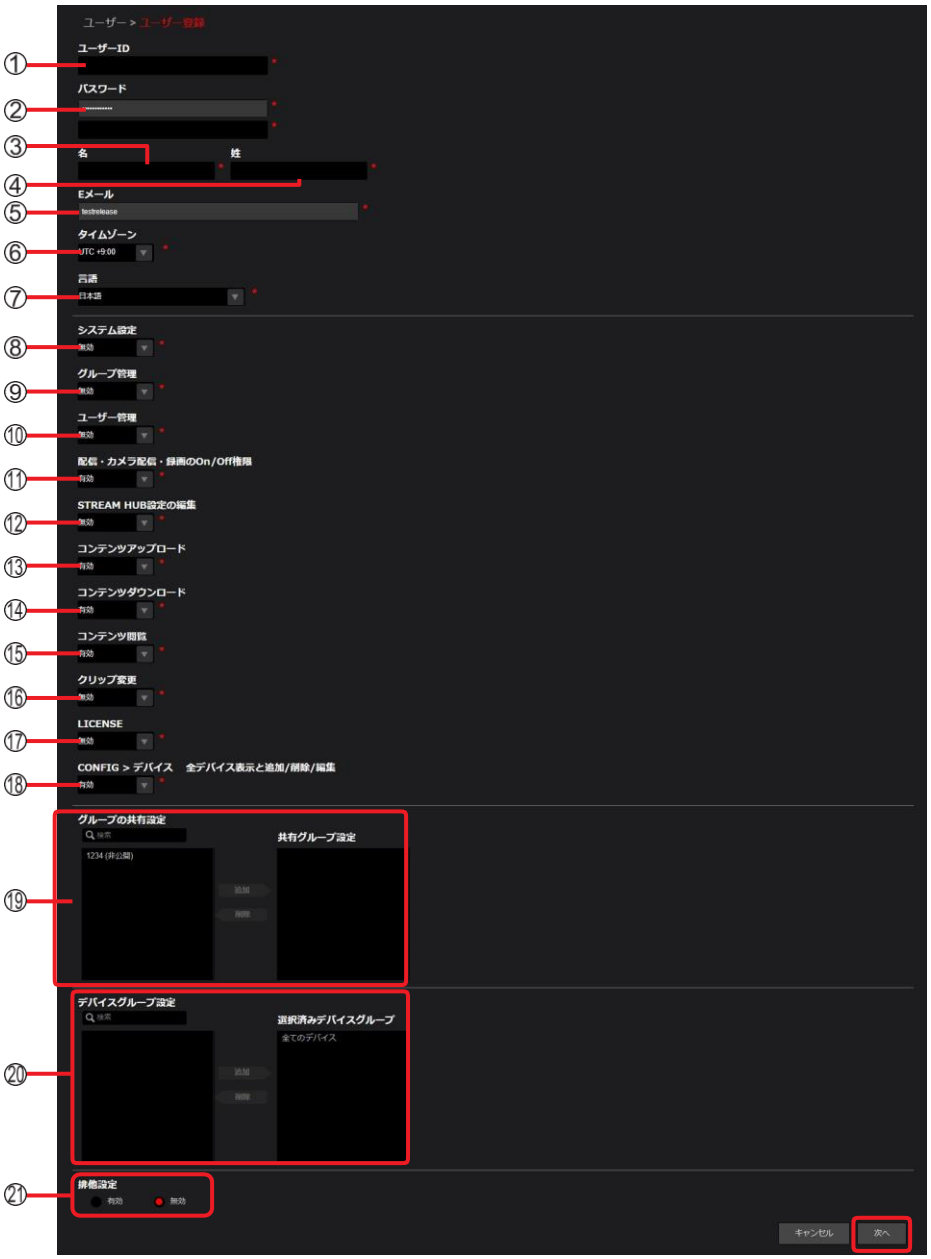
お知らせ

- 他のユーザーが新たにユーザーを追加した場合［更新］をクリックすると更新された情報が表示されます。
- ユーザー一覧画面で（→ 15）ユーザーアカウントをダブルクリックしても編集できます。

4 ユーザー ID などの情報を入力し［次へ］をクリック

＊ は必須

▼ がある項目はプルダウンで表示される内容より選択してください。（下線はデフォルト設定）



① **［ユーザー ID］：**
ログイン時のユーザー ID
（小文字および英数字 2 文字以上 24 文字以内）

② **［パスワード］：**
ログイン時のパスワード
それぞれ同じパスワードを入力してください。
（英語の大文字小文字および数字含む 8 文字以上 24 文字以内（例：Abcd1234））

③ **［名］：**
ユーザーの名前

④ **［姓］：**
ユーザーの姓

⑤ **［E メール］：**
登録するメールアドレス
カメラオペレーターの場合、取材現場でも受信できるように携帯端末のメールアドレスを登録することをお奨めします。

⑥ **［タイムゾーン］：**
UTC（Coordinated Universal Time= 協定世界時）を基準に－12 ～ +14 時間まで設定できます。

⑦ **［言語］：**
言語設定（プルダウンメニューより選択）

⑧ **［システム設定］：**
システム設定※の登録内容を変更する権限の設定
［無効］：変更できません
［有効］：変更できます

⑨ **［グループ管理］：**
グループ※の登録内容を変更する権限の設定
※複数のユーザーの集合体で、ユーザー自身がアップロードしたショットを他ユーザーと共有できます。
［無効］：変更できません
［有効］：変更できます

⑩ **［ユーザー管理］：**
ユーザーの登録内容を変更する権限の設定
［無効］：変更できません
［有効］：変更できます

⑪ **［配信・カメラ配信・録画のOn/Off 権限］：**
配信・カメラ配信・録画の ON/OFF を制御する権限の設定
［無効］：制御できません
［有効］：制御できます

⑫ **［STREAM HUB 設定の編集］：**
STREAM HUB 画面の Setting Mode 画面を操作する権限の設定
［無効］：操作できません
［有効］：操作できます

⑬ **［コンテンツアップロード］：**
ショットのアップロード権限の設定
［無効］：アップロードできません
［有効］：アップロードできます

⑭ **［コンテンツダウンロード］：**
ショットのダウンロード権限の設定
［無効］：ダウンロードできません
［有効］：ダウンロードできます

⑮ **［コンテンツ閲覧］：**
ショットの閲覧の権限の設定
［無効］：　自身でアップロードしたショットや、同じグループ内で共有されているショットのみ閲覧できます。
［有効］：　自身でアップロードしたショット、同じグループ内で共有されているショットに加え、共有されている他グループのショット（［排他設定］で「閲覧制限」（→ 41）を［無効］と設定している場合のみ）も閲覧できます。
［マネージャー］：全てのショットが閲覧できます。

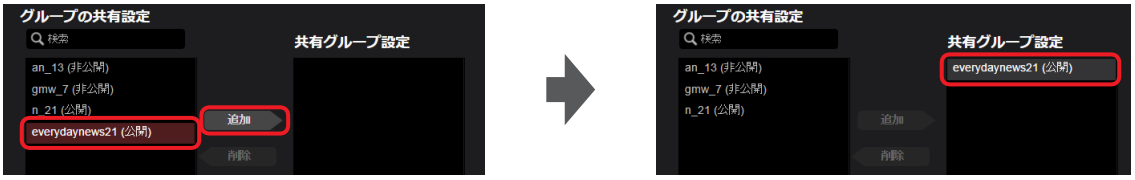
⑯ **［クリップ変更］：**
ショットの属性等を変更する権限の設定
［無効］：　自身がアップロードしたショットの削除やプロパティの編集ができます。
［有効］：　自身がアップロードしたショットに加え、自身が所属するグループまたは公開設定をしているグループのショットの削除やプロパティの編集が行えます。
［マネージャー］：閲覧権限がある全てのショットに対し削除またはプロパティの編集が行えます。

⑰ **［LICENSE］：**
LICENSE 画面を閲覧する権限の設定
［無効］：閲覧できません
［有効］：閲覧できます

⑱ **CONFIG > デバイス　全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集**
⑳［デバイスグループ設定］の設定に従ったCONFIG ＞デバイスの表示方法と追加 / 削除 / 編集の操作に関する権限の設定
［無効］：CONFIG ＞デバイスで⑳［デバイスグループ設定］の設定で制限されたデバイスを表示し、追加 / 削除 / 編集 / 一括登録の操作ができません。
［有効］：CONFIG > デバイスで全デバイスを表示し、追加 / 削除 / 編集 / 一括登録の操作ができます。

⑲ **［グループの共有設定］：**

グループを作成すると、［共有グループ設定］で事前にアップロードショットを共有するグループを設定できます。（→ 17）
特定のグループ内で閲覧制限をかけたい場合は、［排他設定］㉑ を［有効］にします。
［共有グループ設定］はショットをアップロードした後でも設定できます。（→ 41）



共有したいグループをクリックし［追加］をクリックすると、［共有グループ設定］に移動します。
（特定のグループだけを表示させたい場合は、［検索］欄にそのグループの ID に含まれる文字のいずれかを入力すると、その文字が含まれる ID を持つグループのみを表示します。）
共有グループから除外するには、［共有グループ設定］から削除したいグループをクリックした後、［削除］をクリックします。

⑳ **［デバイスグループ設定］：**

デバイスグループの登録（→ 23）後、ユーザーをグループと関連付けることができます。
ユーザーとデバイスグループとを関連づけることにより、グループに所属するカメラレコーダーと本アプリケーションとの接続状態やカメラレコーダーの現在位置などが表示できます。（→ 44）



ユーザーと関連づけたいデバイスグループを選び、［追加］をクリックすると、［選択済みデバイスグループ］に移動します。
［全てのデバイス］は、本アプリケーションに登録済みのすべてのデバイスを含むグループです。
（［検索］欄に文字を入力すると、その文字が含まれるデバイスグループだけが［選択済みデバイスグループ］に表示されます。）
除外するには、［選択済みデバイスグループ］から削除したいグループをクリックした後、［削除］をクリックします。

㉑ **［排他設定］：**

⑲で［共有グループ設定］に追加したグループ内メンバーに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。
［無効］：閲覧を［共有グループ設定］のグループ内メンバーのみに制限しない
［有効］：閲覧を［共有グループ設定］のグループ内メンバーのみに制限する
閲覧制限をかけたショットにはロックのアイコンが表示されます。



お知らせ

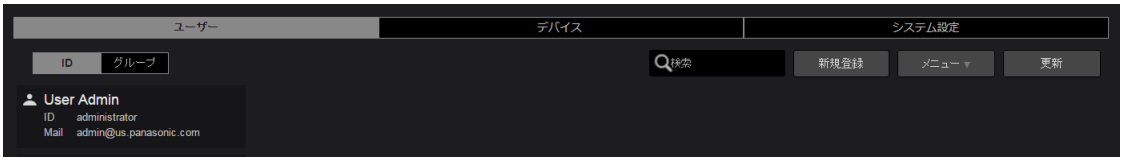
- 同一のユーザー名での登録が無いにも関わらず「このユーザー ID は既に登録されています」とメッセージが表示される場合があります。その場合は違うユーザー ID での登録をお試しください。

5 登録内容を確認し［追加］※をクリック

「ユーザの登録が完了しました。」と表示されます。
※ 登録済みユーザーの設定を編集すると、［適用］ボタンが表示されます。

6 ［OK］をクリック

ユーザー一覧画面に、登録したユーザーの氏名、ユーザー ID とメールアドレスが表示されます。



お知らせ

- ユーザー登録は、管理者と［ユーザー管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。
- ［戻る］および［キャンセル］の両方が表示された画面では、［戻る］をクリックすると前の画面に戻り、［キャンセル］をクリックすると、手順 2 に戻ります。
  ［キャンセル］が表示された画面では［キャンセル］をクリックすると前の画面に戻ります。ユーザー登録以外の画面で［戻る］や［キャンセル］が表示された場合も、上記と同様です。

ユーザーの検索

ユーザーの検索は、管理者と［ユーザー管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）

1 メニューバーから［CONFIG］をクリック



2 ［ユーザー］をクリックし［ID］をクリック

ユーザー一覧画面が表示されます。



3 ［検索］の中に、ユーザー ID やユーザーの姪名を入力

文字または数字を入力すると、それらが ID または名前に含まれるユーザーが表示されます。



お知らせ

- ［検索］の中に何も入力していない場合は、登録されている全てのユーザーが表示されます。

グループの登録

同じ放送コンテンツに関わる関係者、例えば、映像編集者やカメラオペレーターなどのメンバーを 1つのグループに登録できます。ユーザー登録されているユーザーであれば、グループのメンバーに加えることができます。登録できるグループは、最大2000 グループまでです。
グループ登録は本アプリケーションを利用するにあたり必須ではありません。グループ登録が必要でない場合は、「デバイスの登録」（→ 19）をご覧ください。

1 メニューバーから［CONFIG］をクリック



2 ［ユーザー］をクリックし［グループ］をクリック



3 ［追加］をクリック



登録済みのグループをクリックし（選んだグループの背景が赤茶色に変わります）［メニュー］をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
［編集］	登録済みのグループの内容を編集
［削除］	登録したグループの削除

グループの編集と削除は、管理者と［ユーザー管理］または［グループ管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）

お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、［更新］をクリックすると表示されます。
- グループの編集は、ユーザーグループ一覧画面（→ 18）でグループをダブルクリックしても行えます。

4 グループ ID などを入力し［次へ］をクリック

＊ は必須



① **［グループ ID］：**
グループ一覧画面に表示するグループ ID
（小文字およびアンダーバー含む英数字 2 文字以上 24 文字以内）

② **［グループ名］：**
グループ一覧画面に表示するグループ名
（文字または数字 128 文字以内）

③ **［共有設定］：**
グループメンバー以外のユーザーからのショット共有を受け入れるかどうかを設定
［公開］　共有を許可する
［非公開］ 共有を許可しない（デフォルト設定）

④ **［追加可能メンバー］：**
本アプリケーションにユーザー登録しているユーザー

⑤ **［グループメンバー］：**
グループに登録したユーザー



［追加可能メンバー］からグループのメンバーとして登録したいユーザーをクリックしてください。［追加］をクリックすると［グループメンバー］に移動し、グループのメンバーとして登録されます。
（特定のユーザーだけを表示させたい場合は、［🔍 検索］欄にそのユーザーの ID またはユーザー名に含まれる文字のいずれかを入力してください。入力すると、それたが含まれる ID またはユーザー名を持つユーザーが［追加可能メンバー］に表示されます。）
一度登録したユーザーをグループから除外する場合は［グループメンバー］に表示されているユーザーの中より除外したいユーザークリックし［削除］をクリックすると、ユーザーが［追加可能メンバー］に戻ります。
他のメンバーからアップロードされたショットの共有設定を取り消す権限を与えるユーザーには、［グループメンバー］に表示されているユーザーの ☐ をクリックしチェックを入れてください。



5　登録内容を確認し［追加］※をクリック
「グループの登録が完了しました。」と表示されます。
※ 登録済みグループの設定を編集する場合は［適用］ボタンが表示されます。

6　［OK］をクリック
グループ一覧画面に、登録したグループ名とグループ ID が表示されます。



手順 **4** で［マネージャー］にチェックをしたユーザーは、そのユーザー ID が表示されます。

お知らせ

- グループの登録は、管理者と［ユーザー管理］または［グループ管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）
- グループの検索には 2 通りの方法があります。
  - ［グループ名、グループ ID］欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
  - ［メンバー検索］欄にグループに含まれるユーザーのユーザー ID を入力して検索

デバイスの登録

本アプリケーションとの接続を有効にするために、本アプリケーションにデバイスを登録します。ライセンスをご購入いただくことにより、デバイスを登録することができます。
取材現場で使用するカメラレコーダーと同様に、撮影機能のない録画再生機器なども、デバイスとして登録できます。
以下の記載はカメラレコーダーの場合ですが、カメラレコーダー以外のデバイスでも同じ手順で登録します。
デバイス一覧で［登録待ち］の横に 0 以外の数字が表示された場合は、登録待ちリストから機器登録を行ってください。（→ 21）

1 **メニューバーから［CONFIG］をクリック**



2 **［デバイス］をクリック**



3 **［ID］をクリックし［追加］をクリック**



登録済みのカメラレコーダーをクリックし（選んだカメラレコーダーの背景が赤茶色に変わります）［メニュー］をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
［編集］※1	カメラレコーダーの登録内容の編集
［削除］※1	登録したカメラレコーダーの削除

※1 デバイスの編集や削除は、管理者と［ユーザー管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）
デバイスの編集や削除は、ユーザー設定の［CONFIG > デバイス　全デバイス表示と追加/ 削除/ 編集］が［有効］のとき操作できます。

お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、［更新］をクリックすると表示されます。

4 ［デバイス種別］をプルダウンし表示される項目から 1つを選択し、［次へ］をクリック



登録できる デバイスのタイプは、次のとおりです。（2025年7月現在）

- Mobile Camera
- Camera Device
- PTZCC

お知らせ

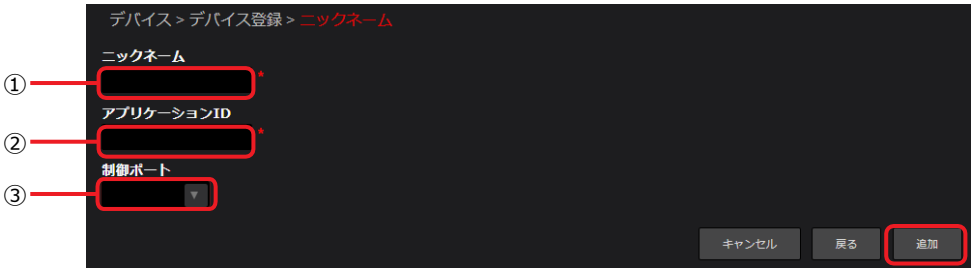
- 登録できるデバイス数が上限に達していた場合、通知メッセージが表示され登録できません。不要な登録済みデバイスを削除し、登録してください。

5 ［ニックネーム］と［アプリケーション ID］※1 を入力し［追加］※2 をクリック

「ニックネームの登録が完了しました。」と表示されます。

※1 手順 **4** で［KAIROS Core］を選んだ場合は、［ネットワーク ID］と表示されます。

※2 登録済みのデバイスの設定を編集する場合は［適用］ボタンが表示されます。
［ユーザー管理］かつ［CONFIG > デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集］が［有効］のとき操作できます。



＊ は必須

① **［ニックネーム］：**
［KAIROS Core］：KAIROS Core デバイスのニックネーム（半角英数字とアンダーバー、マイナスで 24 文字以内）
［Camera Device］：カメラデバイスのニックネーム（半角英数字とアンダーバー、マイナスで 63 文字以内）
［KAIROS Core］/［Camera Device］以外：カメラレコーダー一覧に表示されるカメラレコーダー名（文字またはアンダーバーと数字で 64 文字以内）
既に同じニックネームが存在する場合は、別のニックネームで登録してください。

② **［アプリケーション ID］：**
カメラレコーダーの［VERSION］に表示されるネットワークID（大文字のアルファベットと数字）
［VERSION］については、カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

③ **［制御ポート］：**
手順**4**で［Mobile Camera］、［Camera Device］を選んだ場合に表示されます。KAIROS COREからタリーON・OFFや、パン・チルト・ズームなどのカメラ制御をするためのポートを選択します。

6 ［OK］をクリック

登録したデバイスのニックネームと ID が、デバイス一覧に表示されます。
［型番］と［シリアル No.］はデバイスが本アプリケーションと接続すると自動的に表示され、本アプリケーション上でデバイスの情報が確認できます。
デバイスのファームウェアが古いと、デバイスの情報が表示されません。
最新のファームウェアについては、パナソニック放送・業務用映像システムの
Web サイト（https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav）をご覧ください。



① **［オンライン］**：カメラレコーダーと本アプリケーションの接続の状態
- ●（緑色）：接続中
- ●（灰色）：未接続

② **［ファームウェア］**：手順**4** で［Camera Device］を選んだ場合、カメラレコーダーのファームウェアのバージョン
手順 **4** で［Camera Device］以外を選んだ場合、アプリケーションのバージョン

③ **制御ポート［コピー］**：Mobile Camera、Camera Device の制御ポート設定が表示されます。［コピー］をクリックすると、IPアドレスとポートがコピーされますので、KAIROS Creatorにて設定してください。（→ 22）

お知らせ

- デバイスの登録は、管理者と［ユーザー管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）
- デバイスのニックネーム登録は、デバイス一覧画面でデバイスをダブルクリックしても行えます。
- デバイスが、本アプリケーションと未接続の状態になっても、［オンライン］の更新には時間がかかる場合があります。
- ユーザー設定の［CONFIG > デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集］が［無効］のとき、㉒［デバイスグループ設定］の設定で制限されたデバイスが表示されます。

登録待ちリストからの機器登録

未登録の Mobile Camera、Camera Device、PTZCC から本アプリケーションに登録申請があると、デバイス一覧で［登録待ち］の横に 0 以外の数字が表示されます。

［アプリケーション ID］などの入力を必要とせず、機器登録ができます。

1　デバイス一覧で［登録待ち］をクリック

登録待ちリストが表示されます。

［登録待ち］の横の数字は、まだ登録されていない機器の台数です。（10 台以上は、10 ＋と表示）



2　登録したい機器を選び、［登録］をクリック

機器登録の画面が表示されます。



① **［機器種別］**：Mobile Camera から登録申請があると、Mobile Camera と表示されます。

② **［申請者］**：登録申請したユーザー名

③ **［申請日時］**：登録申請された日時

お知らせ

- 登録申請した日時から 1 週間以内に登録したい機器を選んで、［登録］をクリックしてください。
  申請日から 1 週間経過すると、登録待ちリストから申請した機器が自動的に削除されますので、機器登録する場合は、再度 Mobile Camera から登録申請し、手順 1 から操作してください。
- 登録したいデバイスをダブルクリックしても、機器登録の画面は表示されます。
- ［メニュー］をプルダウンして［削除］をクリックすると、登録待ちのデバイスを削除できます。

3　登録内容を確認し［OK］をクリック

機器登録が完了します。

（［ニックネーム］のみ変更することができます。Mobile Camera、Camera Device を登録する場合には、KAIROS COREからの制御用ポートをセ設定することができます。）

4　［OK］をクリック

お知らせ

- 「デバイス承認用メールアドレスの編集」（→ 8）で設定したメールアドレスに、デバイスの登録申請後、通知メールが送信されます。

KAIROS COREからのタリーおよびカメラ制御の設定

Mobile Camera、Camera Deviceとして登録した機器に対して、KAIROS COREからタリーON・OFFや、パン・チルト・ズームなどのカメラ制御をすることができます。

① **デバイス一覧で制御ポートの［コピー］をクリック**

制御先となるIPアドレスとポートがクリップボードにコピーされます。

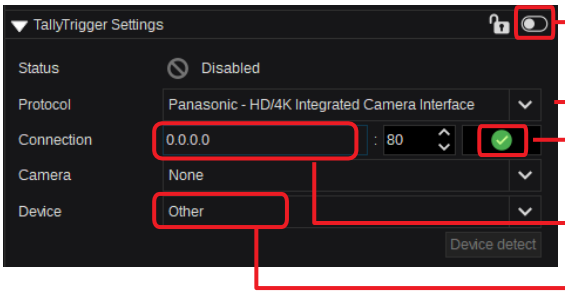
制御ポートが設定されていない場合、またはポートを変更したい場合は、デバイスをクリックして選択後、［メニュー］をプルダウンして［編集］をクリックすると、［制御ポート］を選択することができます。



② **KAIROS CREATOR の Input Settings にてポート設定を入力**

機器を制御する入力に対して、コピーしたIPアドレスとポートを入力してください。

タリー制御（TallyTrigger Settings）の設定



無効に設定してから入力し、最後に有効化します。

［Panasonic – HD/4K Integrated Camera Interface］を選択します。

［ ］マークをクリックして、IPアドレスを設定します。

［ ］マークをクリックすると、確定となります。

コピーしたIPアドレスとポートをペーストします。

接続時に自動設定されますが、Mobile Camera（Ver. 1.3.3以降）を制御する場合、［Other］を選択してください。Mobile Camera（Ver. 1.3.2）をご使用の場合は、［AW-HE42］を選択してください。

カメラのPTZ制御（PtzTrigger Settings）も同様に設定します。

お知らせ

- KAIROS CREATORを接続するには、KAIROS COREの起動とVPN接続が必要です。（→ 64）

デバイスのグループ登録

本アプリケーションに登録済みのデバイスのうち、例えば、同じ取材グループで使用する複数台のデバイス（カメラレコーダーなど）を 1 つのグループとして登録することができます。

1 メニューバーから［CONFIG］をクリック



2 ［デバイス］をクリック



3 ［グループ］をクリックし［追加］をクリック



登録済みのデバイスグループをクリックし（選んだグループの背景が赤茶色に変わります）［メニュー］をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
［編集］	登録したデバイスグループの設定を編集
［削除］	デバイスグループを削除

お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、［更新］をクリックすると表示されます。
- 登録済みのデバイスグループの設定の編集は、デバイスグループ一覧画面（→ 24）でデバイスグループをダブルクリックしても編集できます。

4 デバイスグループ ID とその他必要情報を入力し［次へ］をクリック

＊ は必須

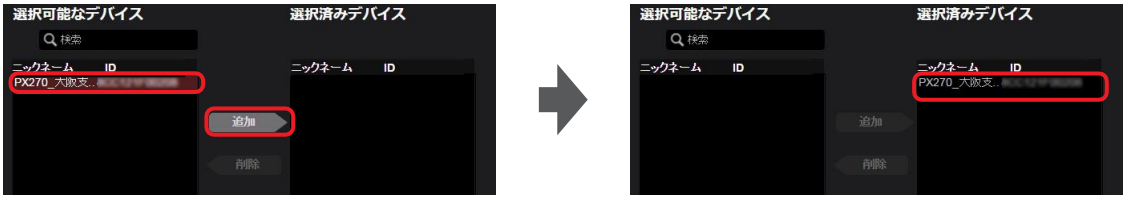


① **［グループ ID］：**
デバイスグループ一覧表示画面で表示されるグループ ID
（小文字英数字とアンダーバー 2 文字以上 24 文字以内）

② **［グループ名］：**
グループ名
（文字または数字 128 文字以内）

③ **［選択可能なデバイス］：**
登録済みのデバイス

④ **［選択済みデバイス］：**
デバイスグループに登録できるデバイス



［選択可能なデバイス］よりグループに登録したいデバイスをクリックし、［追加］をクリックすると、［選択済みデバイス］に移動しグループに登録できます。
一度登録したデバイスを除外する場合は、［選択済みデバイス］をクリックし［削除］をクリックすると登録から除外されます。

5 登録内容を確認し［追加］※をクリック

「グループの登録が完了しました。」と表示されます。
※ 登録済みのデバイスを再編集すると、［適用］ボタンが表示されます。

6 ［OK］をクリック

登録したデバイスグループ名と ID が、デバイスグループ画面に表示されます。



デバイスグループに所属するデバイスの台数

デバイスグループの検索には 2 通りの方法があります。

- ［🔍グループ名、グループ ID］欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
- ［🔍ニックネーム］欄にデバイスグループ内のデバイスのニックネームかネットワーク ID を入力して検索

お知らせ

- デバイスのグループ登録は、管理者と［ユーザー管理］を［有効］にして設定しているユーザーが行えます。（→ 14）
- ユーザー設定の［CONFIG > デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集］（→ 14）を［無効］に設定していると、CONFIG > デバイスには手順 4 ④［選択済みデバイス］で選択したデバイスグループのデバイスのみ表示されます。

ユーザーの一括登録

CSV のテンプレートファイルに登録情報を入力してアップロードすると、ユーザーを一括で登録することができます。

- 「ユーザーの登録」（→ 12）で、管理者および［ユーザー管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）
- タブレットおよびスマートフォンでは利用できません。

ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード

準備：「ユーザーの登録」（→ 12）の手順 **1** ～ **2** を行う

1 ［メニュー］をクリック



2 プルダウンメニューから［一括登録テンプレートダウンロード］を選択



3 ［ダウンロード］をクリック

「ユーザーの登録」（→ 12）で設定した言語に応じたテンプレートのCSV ファイルがパソコンにダウンロードされます。



ファイル名は以下になります。

内容	言語設定（英語）	言語設定（日本語）	言語設定（中国語）
ユーザー登録	member_regist_en.csv	member_regist_ja.csv	member_regist_cn.csv

お知らせ

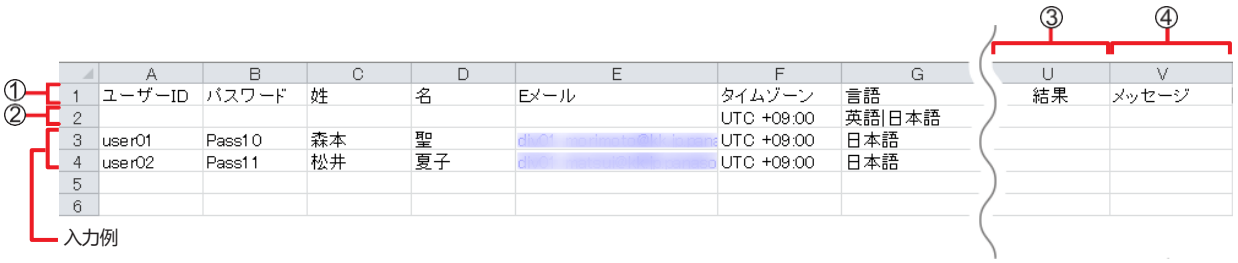
- テンプレートファイルをダウンロードした後に「ローカライズ設定」（→ 9）で氏名表記を変更した場合、「ユーザーの登録」（→ 12）で、言語や権限設定を変更した場合は、再度テンプレートをダウンロードする必要があります。
- ダウンロードの失敗やキャンセルにより、テンプレートファイルが正常にダウンロードできなかった場合は、手順 1 からやり直してください。
- テンプレートファイルの文字符号方式は次のとおりです。
  英語：UTF-8
  日本語：Shift JIS
  中国語：GB2312

登録内容の入力

1　ダウンロードした CSV テンプレートファイルを開き、登録情報を入力する

3 行目以降の空欄に登録内容を入力します。

■　**ユーザー登録ファイル**



	A	B	C	D	E	F	G	U	V
1	ユーザーID	パスワード	姓	名	Eメール	タイムゾーン	言語	結果	メッセージ
2						UTC +09:00	英語|日本語		
3	user01	Pass10	森本	聖	[redacted]	UTC +09:00	日本語		
4	user02	Pass11	松井	夏子	[redacted]	UTC +09:00	日本語		
5									
6									

① **設定項目：**
→ユーザー登録ファイルの設定内容については、12ページを参照してください。

② **入力できる値のガイダンス：**
この行に入力されている値以外を 3 行目以降に入力すると、ファイルのアップロード時にエラーになり、登録できません。

③ **［結果］：**
登録処理の結果が出力されます。入力は不要です。
［登録完了］
［登録失敗］
［処理対象外］

④ **［メッセージ］：**
登録に成功すると登録日時※が出力されます。入力は不要です。
※表示形式：西暦／月／日　時：分：秒
登録に失敗、またはエラーにより処理の対象外になった場合は、メッセージが出力されます。

お知らせ

- 「文字が認識できません」とエラーメッセージが出た場合、以下をお試しください。
  - 文字コードを UTF-8 に設定し、CSV テンプレートファイルを保存する。
  - 入力文字を英文字とする。

ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのアップロード

ユーザー設定の［CONFIG > デバイス　全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集］（→ 14）を［有効］に設定しているときに、この機能を使用できます。

準備：「ユーザーの登録」（→ 12）の手順 1 ～ 2 を行う

1 ［メニュー］をクリック



2 プルダウンメニューから［一括登録］を選択



3 画面の指示に従い、アップロードするファイルを選択

ファイルに不具合があると、メッセージが表示されます。

［キャンセル］をクリックすると、手順 **2** に戻ります。

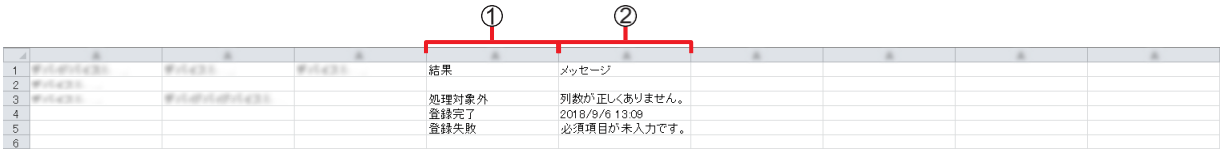
4 ［アップロード］をクリック

アップロードを開始します。

すべてのアップロードが終わると、「処理が完了しました。」と表示されます。

5 ［OK］をクリック

処理結果 ① とメッセージ ② が反映されたファイルがパソコンにダウンロードされます。



登録ユーザーのファイルのダウンロード

ユーザー設定の［CONFIG > デバイス　全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集］（→ 14）を［有効］に設定しているときに、この機能を使用できます。

準備：「ユーザーの登録」（→ 12）の手順 1 ～ 2 を行う

1 ［メニュー］をクリック



2 プルダウンメニューから［登録ユーザーのファイルダウンロード］を選択

登録ユーザーの CSV ファイルがパソコンにダウンロードされます。


新規登録
メニュー
更新
パスワード変更
編集
削除
プロファイルのダウンロード
ログイン履歴
一括登録テンプレートダウンロード
一括登録
登録ユーザーのファイルダウンロード

カメラレコーダーを設定する

本アプリケーションに登録したカメラレコーダーに、カメラオペレーターの情報が記録された SD メモリーカードを挿入後、再起動し、カメラレコーダーのネットワーク設定をすることで、カメラレコーダーと本アプリケーションとの通信が可能となります。
これらの設定は、カメラオペレーターが行います。

SD メモリーカードの準備

カメラオペレーターの情報を SD メモリーカードに記録するには、ユーザー登録済みのカメラオペレーターが SD メモリーカードに特定のファイルを保存することが必要です。

1　メニューバーから［CONFIG］をクリック



2　［ユーザー］をクリックし［ID］をクリックして、カメラオペレーターを選択

選択したユーザーは、背景が赤茶色になります。



3　［メニュー］をプルダウンして［プロファイルのダウンロード］をクリック



4　カメラオペレーターのパスワードを入力し［ダウンロード］をクリック

オペレーターの情報を含む ZIP ファイル（p2nwcon.zip）がパソコンにダウンロードされます。
間違ったパスワードを入力されますと、メッセージが表示されます。［OK］をクリックし、正しいパスワードを入力してください。

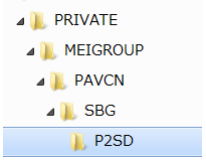


お知らせ

- 所定の回数連続して間違ったパスワードを入力されますと、ダウンロードが中止されます。正しいパスワードを確認し、30 秒後に手順 **2** の操作をやり直してください。

5　SD メモリーカードに、手順 4 でダウンロードしたファイル（p2nwcon.cnf）をコピー

ダウンロードしたファイルを解凍し、“private”フォルダーを SD メモリーカードにコピーしてください。
カメラオペレーターの情報は“p2nwcon.cnf”および／または“p2stream.cnf”のファイルに保存され、以下のように P2SD フォルダーの中に格納されます。



お知らせ

- プロファイルのダウンロードは、カメラオペレーター以外に管理者と［ユーザー管理］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）ただし、ダウンロードには、プロファイルをダウンロードしたいユーザーのパスワードが必要です。
- 以下の場合は、更新されたプロファイル情報を再度 SD メモリーカードにダウンロードする必要があります。
  - ➢ カメラオペレーターのパスワードが変更された場合
  - ➢ カメラオペレーターの［コンテンツアップロード］の権限設定が変更された場合（→ 14）
- SD メモリーカードは、必ずフォーマットしてから使用してください。

カメラレコーダーの設定

SD カードに保存したプロファイルの適用方法、ネットワーク設定については、お使いのカメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

第三章　操作方法

ショットの閲覧、編集、本線ファイルのダウンロードやメタデータの取り扱い方法になどついて説明します。

パソコンまたはタブレット端末でショットを見る

Mobile Camera で撮影したプロキシファイル、およびローカルからアップロードしたファイルと STREAM HUB の録画機能により生成されるファイルは本アプリケーションへアップロードされます。
アップロードされたショットの数に応じて、MEDIA 画面のショットリストメニューバーの［更新］横の数字が変わります。アップロードされたショットは本アプリケーションで再生できます。

1　MEDIA 画面のショットリストメニューバーから［更新］をクリック

［New］のアイコンが表示されたショットが新たにアップロードされたショットです。

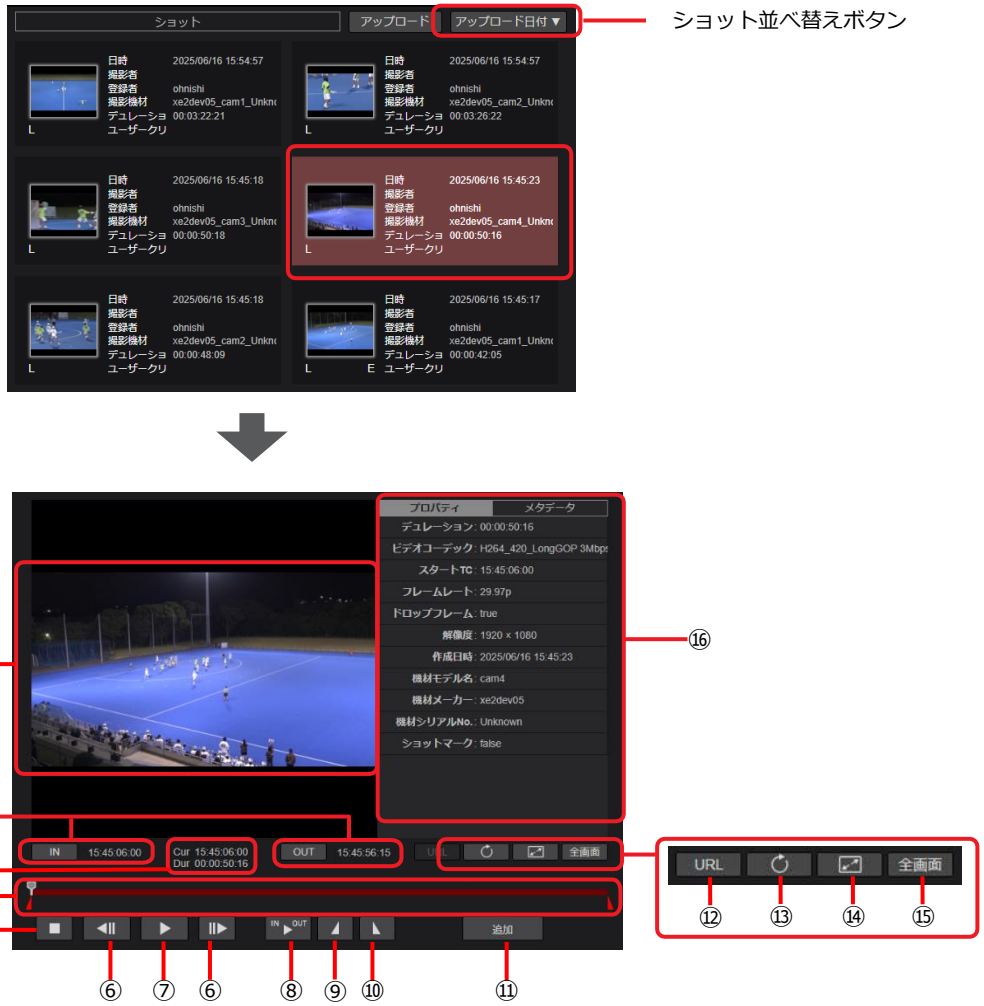


お知らせ

- アップロード中のショットに［incomplete］のアイコンが表示されることがあります。
  Mobile Camera で収録したショットはファイルが分割してアップロードされる場合があり、一部のファイルのみが受信された状態では［incomplete］のアイコンが表示されます。アップロードが完了しアイコンが［New］に変わるまでお待ちください。
  50 ページの⑤ 入力映像・⑥ 出力映像の［録画］の項目も参照してください。
- サムネイルの左下に表示されるアイコンは以下のとおりです。
  ［L］：STREAM HUB 機能で録画されたショット
  ［U］：ローカルからアップロードしたファイル
  ［T］：STREAM HUB 機能で録画されたショットから、トリミング変換をしたショット
  なし　：Mobile Camera からアップロードされたショット
- プロキシファイルのフォーマットによってはご利用になるブラウザの制約により再生ができない場合があります。
- 複数のファイルで構成されたショットを再生する場合、ファイルの切れ目で一時的にショットの再生が止まる場合がありますが故障ではありません。

2 再生するショットをクリック

選んだショットが、アップロード日時の新しい順にプレビュー画面に表示されます。
ショット並べ替えボタンでショットリストの並び順を変更することができます。
パソコンのキーボードの「Ctrl」（Windows）または「command」（Macintosh）を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できますが、表示されるショットは最後に選択したショットです。



■ MEDIA 画面のショットリストの並び順を変更する

ショット並べ替えボタンをプルダウンし、並べ替え順をクリックする
アップロード日時、録画開始時のタイムコードまたはショットの長さの 3 項目で、それぞれ降順または昇順に並べ替えることができます。



お知らせ

ブラウザを終了しても並べ替え順は記憶されますが、ご利用のブラウザの環境によっては記憶されない場合があります。
この場合、ご利用のブラウザとは異なるブラウザに変更し、再度並べ替えてください。

① **プレビュー画面**
　選択したショットの静止画
　再生ボタンをクリックすると、ショットが再生されます。
② **IN 点 /OUT 点のジャンプボタンおよびタイムコード表示**
　［IN］または［OUT］をクリックすると、ショットの先頭／末尾にジャンプできます。

③ **再生位置のタイムコード（Cur）／ショットの長さ表示（Dur）**

Cur：ショットの再生位置をタイムコードで表示
　　ただし、下記のショットは正確なタイムコードが表示されません。
　　□ワンクリップレックモードで撮影したショット
　　□撮影中にタイムカウンター表示をリセットしたショット
　　□タイムコードが不連続であるショット

Dur：ショットの長さを時間で表示

④ **シークバー**

現在の再生位置
再生中は左から右へ移動し、必要に応じてドラッグすると、任意の再生位置まで移動できます。

⑤ **停止ボタン**

再生または一時停止中にクリックで再生を停止し、ショットの先頭へ復帰

⑥ **コマ戻し／コマ送りボタン**

一時停止中にクリックで前進／後退

⑦ **再生（一時停止）ボタン**

再生および一時停止
ショットの再生中はボタンが一時停止ボタンに変わり、クリックするとショットの再生が一時停止します。

⑧ **IN-OUT再生（一時停止）ボタン**

IN点、OUT点の区間のみを再生します。再生中はボタンが一時停止ボタンに変わり、クリックするとショットの再生が一時停止します。

⑨ **IN点登録ボタン**

現在の再生位置をIN点に設定します。

⑩ **OUT点登録ボタン**

現在の再生位置をOUT点に設定します。

⑪ **トリミング変換ショット追加ボタン**

IN点、OUT点を含むようにショットをトリミング変換し、新しいショットとして登録します。元のショットを再エンコードしないようにするため、設定されたタイムコードよりもIN点より手前、OUT点よりも後ろの位置でトリミングされることがあります。

⑫ **URLボタン**

プレビューしているショットの URL をクリップボードにコピーします。
この URL をブラウザに入力して接続すると、ログイン ID とパスワードを入力するポップアップ画面が表示されます。
ログインすると、再生やダウンロードができます。（再生画面のコンテンツの種類、ブラウザの種類によっては、再生やダウンロードができないことがあります。）

⑬ **ニアライブ用アップデートボタン**

［Incomplete］と表示されるプロキシファイルが連続してアップロードされる時、プロキシ再生中、このボタンを押すと、再生位置を保持したまま、後続のファイルと結合され 1つのファイルとして再生できます。

⑭ **プレビュー画面の拡大／縮小ボタン**

：　拡大
：　オリジナル画面サイズに縮小（MEDIA 画面に復帰）

拡大時には検索ペインが非表示となり、ショットリストが一列で表示されることで拡大されます。

⑮ **全画面表示ボタン**

プレビュー画面の全画面表示
ボタンを押すと全画面表示になります。
全画面表示中に画面をクリックすると、操作ボタンが表示されます。再度、画面をクリックすると操作ボタンが非表示になります。
［終了］ボタンまたはパソコンのキーボードの「ESC」を押すと、元の画面に戻ります。

⑯ **ショットのプロパティ／メタデータの表示および切り替えタブ**

プロパティ／メタデータ表示切り替えタブをクリックして、選択されたショットのプロパティ／メタデータを表示します。

プロパティ

［デュレーション］：ショットの長さ
［ビデオコーデック］：ショットの本線ファイルの圧縮方式
［スタート TC］：ショットの先頭のタイムコード
［フレームレート］：ショットの本線ファイルのフレームレート
［ドロップフレーム］：ショットの本線ファイルのドロップフレームの有無
［解像度］：ショットの解像度
［作成日時］：ショットの作成日時
［機材モデル名］：ショット撮影時に使用したカメラレコーダーの機種名
［機材メーカー］：ショット撮影時に使用したカメラレコーダーの製造元
［機材シリアル No.］：ショット撮影時に使用したカメラレコーダーのシリアル番号
［ショットマーク］：ショットに対するショットマークの有無

メタデータ

［クリップ名］：ショットを構成するクリップ名
［クリップ ID］：ショットを構成するクリップを特定するグローバルクリップ ID
［ユーザークリップ名］：ユーザーが設定したクリップ名
［作成者］：ショットの作成者名
［撮影者］：ショットの撮影者

［撮影地］：ショットの撮影場所
［番組名］：撮影したショットを使用しようとする番組名
［レポーター］：ショットに関連付けられたレポーター
［取材目的］：ショットを撮影した目的
［取材対象］：ショットで撮影されている対象物
［テキスト］：ショットに関連付けられたテキスト情報

ショットのフィルタリングと検索

見たいショットだけを表示させたい場合は、絞り込み検索を行います。
検索には 2 通りの方法があります。

- MEDIA　画面の検索ペインからの検索
- MEDIA　画面のショットリストメニューバーの［検索］に項目を入力しての検索

検索ペインを使う

4つのクイック検索項目：［作成日］、［撮影機材］、［撮影者］、［登録者］
［作成日］：ショットの撮影日
［撮影機材］：ショットの撮影に使用したデバイスのニックネーム、型番、シリアル番号またはメーカー名
［撮影者］：ショットの撮影者
［登録者］：機器のオペレータ名、またはローカルファイルのアップロードの場合はアップロードしたログインユーザー名

1　クイック検索から検索したい項目をクリック

例：［作成日］（または［アップロード日］）
撮影日（または本アプリケーションへアップロードした日）をクリックすると、指定した撮影日（またはアップロードした日）のショットがショットリストに表示されます。



［作成日］または［アップロード日］以外の検索は、検索したい項目をクリックします。
例：［撮影機材］
検索したい撮影機材をクリックすると、指定した撮影機材で撮影されたショットがショットリストに表示されます。



お知らせ

- ［更新］をクリックすると、検索中に新たにアップロードされたショットの検索項目が表示されます。

ショットリストメニューバーの検索を使う

ショットのメタデータに含まれる内容を絞り込んでの検索（メタデータ検索）を行います。

■メタデータ入力による絞り込み

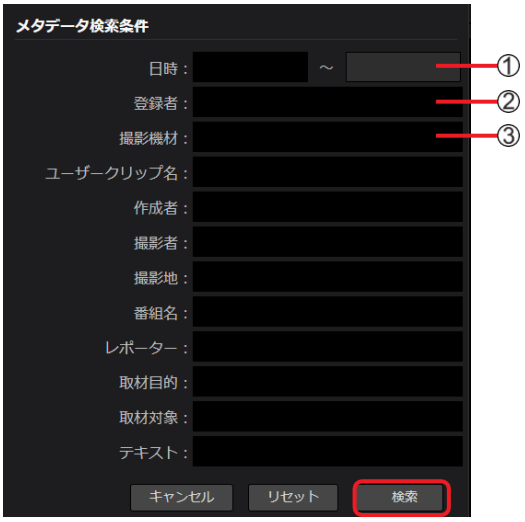
1　MEDIA 画面のショットリストメニューバーから［検索］をプルダウンして［メタデータ検索］をクリック

詳細な検索条件の入力画面が表示されます。



2　検索項目に条件を入力し、［検索］をクリック

検索項目に該当したショットが、ショットリストに表示されます。手順 **1** でクリックした［検索］の背景が赤茶色になります。



①**［日時］**：ショットの撮影日、ないしは撮影日の範囲

②**［登録者］**：機器のオペレータ名、またはローカルファイルのアップロードの場合はアップロードしたログインユーザー名

③**［撮影機材］**：ショットの撮影に使用したデバイスのニックネーム、型番、シリアル番号またはメーカー名

① ～ ③ 以降の検索項目は下記となります。
［ユーザークリップ名］：ユーザーが設定したクリップ名
［作成者］：ショットの作成者名
［撮影者］：ショットの撮影者
［撮影地］：ショットの撮影場所
［番組名］：撮影したショットを使用しようとする番組名
［レポーター］：ショットに関連付けられたレポーター
［取材目的］：ショットを撮影した目的
［取材対象］：ショットで撮影されている対象物
［テキスト］：ショットに関連付けられたテキスト情報

お知らせ

- メタデータ入力による絞り込みをリセットするには、手順 2 で［リセット］をクリックします。［検索］の背景が灰色に戻ります。
- 検索を中止する場合は、ショットリストメニューバーの［検索］をプルダウンして［キャンセル］をクリックしてください。



ショットのプロキシファイルのダウンロード

臨時ニュースなど即時性の高いコンテンツでは、プロキシファイルのような低解像度の映像を放送する場合があります。そのような状況ではショットのプロキシファイルをダウンロードすることができます。

プロキシファイルのダウンロードは、管理者と［コンテンツダウンロード］を［有効］に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）

1　ダウンロードしたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」（Windows）または「command」（Macintosh）を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



2　ショットリストメニューバーの［メニュー］をプルダウンして［ダウンロード］をクリック

ダウンロードが開始され、ファイルを ZIP 形式に変換します。

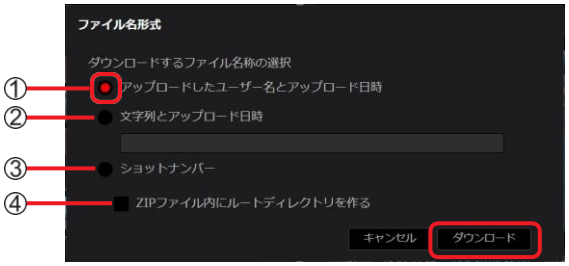


お知らせ

- お使いのブラウザが Google Chrome である場合にのみ、［ダウンロード］は機能します。Google Chrome 以外のブラウザは、［メールでシェア］をクリックしてください。

3　ファイル名を選び、［ダウンロード］をクリックする

ファイル名は、① ～ ③ のいずれかをクリックしてください。



① **［アップロードしたユーザー名とアップロード日時］**：ショットをアップロードしたユーザー名と、そのアップロード日時

② **［文字列とアップロード日時］**：ユーザーが入力した文字と、ショットのアップロード日時チェック後、文字を入力（最大 113 字まで）してください。半角英数字、ハイフンが使えます。

③ **［ショットナンバー］**：本アプリケーションが付与する任意の番号

④ **［ZIP ファイル内にルートディレクトリを作る］**：クリックすると、ZIP ファイル内にルートディレクトリを作成できます。

4　ダウンロード完了画面を確認し、［OK］をクリック

ショットの ZIP ファイルがパソコンに保存されます。

お知らせ

- ブラウザのポップアップを禁止にしている場合、本アプリケーションのサイトからの通知は許可してください。
- ダウンロードしたショットには、MEDIA 画面のショットリストに  が表示されます。

ショットのプロキシファイルの共有

ログインユーザーのほかに、プロキシファイルが必要なユーザーにプロキシファイルをダウンロードするための情報を共有することができます。

1　共有したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。
パソコンのキーボードの「Ctrl」（Windows）または「command」（Macintosh）を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



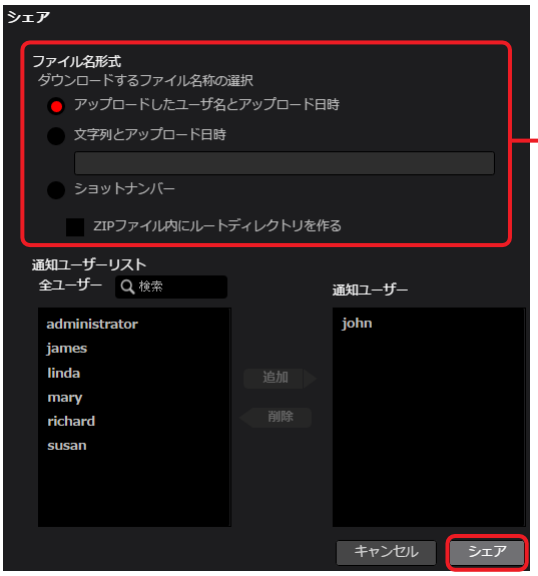
2　ショットリストメニューバーの［メニュー］をプルダウンして［メールでシェア］をクリック



3　ファイル名を選び※、プロキシファイルを送るユーザーを選び、［シェア］をクリック

※ファイル名の選択は、37 ページを参照してください。なお、2 回目以降のダウンロードで、［SETTINGS］→［ダウンロード］の設定をしていない場合は、下記画面に、［ファイル名形式］の項目は表示されませんので、ファイル名選択の操作は不要です。

- ログインユーザーはデフォルトで選択されているので、リストから削除できません。
- ［シェア］をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。
  通知メールには、以下の情報が記載されています。
  - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要なURL
  - URL へのアクセスに必要なユーザー名とワンタイムパスワード

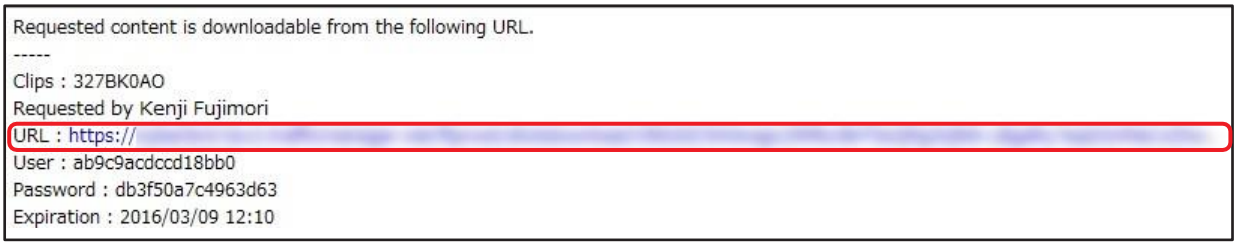


ファイル名を選ぶ操作画面

［通知ユーザーリスト］の中からダウンロードを必要とするユーザーをクリックし［追加］をクリックすると［通知ユーザー］に移動します。
（［検索］欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。）
通知が不要な場合は［通知ユーザー］のユーザーをクリックし［削除］をクリックすると［通知ユーザーリスト］に戻ります。

4　通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。



5　通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し［ログイン］をクリック

プロキシファイルの ZIP ファイル（shot_xxxx.zip）がダウンロードされパソコンに保存されます。



お知らせ

- 共有したショットには、MEDIA 画面のショットリストに  が表示されます。

ショットの削除

ショットリスト上でショットを削除することができます。

1　削除したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。
パソコンのキーボードの「Ctrl」（Windows）または「command」（Macintosh）を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

2　ショットリストメニューバーの［メニュー］をプルダウンして［削除］をクリック



3　削除実行画面を確認し、［OK］をクリック

ショットの閲覧制限

アップロードされたショットに対し、どのグループと共有するか設定できます。また、共有するグループ内の閲覧できるユーザーを設定もできます。

1　閲覧制限をかけたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。
パソコンのキーボードの「Ctrl」（Windows）または「command」（Macintosh）を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

2　ショットリストメニューバーの［メニュー］をプルダウンして［プロパティ］をクリック



3　閲覧制限を設定し［設定］をクリック



①［共有するグループ］：

ショットを共有するグループの設定
設定方法は「ユーザーの登録」の手順 **4**（→ 15）の ⑳ と同じです。

お知らせ

- ［クリップ変更］が［有効］に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの共有グループを設定することもできます。（→ 14）
  ［共有するグループ］には、自分が所属しているグループと、共有設定を“公開”に設定しているグループが表示されます。
  ［クリップ変更］を［マネージャー］に設定しているユーザーの場合、共有設定を“非公開”（指定したユーザー以外にはショットを共有させない）に設定されているグループも、この［共有するグループ］の一覧に表示されます。（→ 15）

②［排他設定］：

［共有グループ］に追加したグループに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。
［有効］：閲覧を［共有グループ］のグループのみに制限する
［無効］：閲覧を［共有グループ］のグループのみに制限しない（デフォルト設定）



お知らせ

- ［クリップ変更］が［マネージャー］に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの閲覧制限を設定することもできます。（→ 14）

ショットのEDIUSへの転送

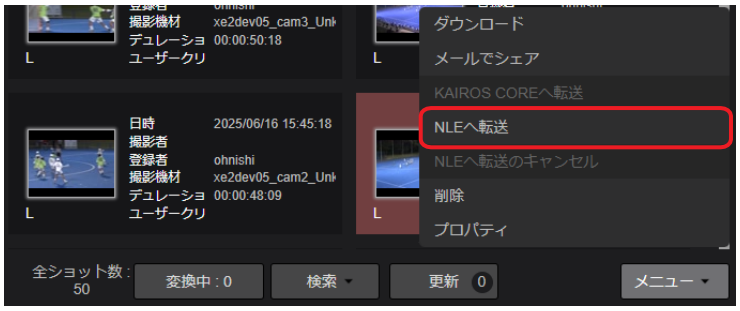
STREAM HUB 機能で録画されたショットをEDIUSに転送するこができます。録画中のショットをEDIUSに転送して、録画を継続しながら編集することが可能です。転送することができるのは、サムネイルの左下に表示されるアイコンが [L] であるショットのみです。

本機能は、EDIUSオプションを選択時のみ使用できます。

1　転送をしたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。
パソコンのキーボードの「Ctrl」（Windows）または「command」（Macintosh）を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

2　ショットリストメニューバーの［メニュー］をプルダウンして［NLEへ転送］をクリック





サムネイルの右下に [E] アイコンが表示されます。設定されたショットは、EDIUSサーバー側のEDIUS-KAIROS連携アプリ（EDIUS Connect）により、自動的にEDIUSのビンへ転送します。

お知らせ

- [メニュー]をプルダウンして、[NLEへ転送のキャンセル] をクリックすると、ショットの転送をキャンセルします。転送するショット数が多くなると、EDIUSへ転送する時間がかかる場合があります。EDIUS側に転送が終了したショットの選択を外すことをお薦めします。

ショットのKAIROS COREへの転送

STREAM HUB 機能で録画されたショットから、トリミング変換をしたショットや、Mobile Camera、ローカルからアップロードしたファイルを、スイッチャー（KAIROS CORE）の Clip Player に直接ファイルを転送することができます。

録画したショット（サムネイルの左下に表示されるアイコンが [L] であるショット）を直接転送はできません。IN点、OUT点を設定し、[追加] ボタンを押して、トリミング変換を実行して登録された新しいショットを転送してください。

お知らせ

- 本機能を使用するためには、KAIROS COREのFILE TRANSFERパスワードを設定してください。（→10）

1　転送をしたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。
パソコンのキーボードの「Ctrl」（Windows）または「command」（Macintosh）を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

2　ショットリストメニューバーの［メニュー］をプルダウンして［KAIROS COREへ転送］をクリック



デバイスの状態表示

本アプリケーションに登録済みのデバイス（例えば、カメラレコーダー）が、本アプリケーションと接続を確立しているか、またはプロキシファイルや本線ファイルを本アプリケーションに転送中であるかなどカメラレコーダーの状態を本アプリケーションで確認できます。（下記）

1　メニューバーから［DEVICES］をクリック



ログインユーザーに関連づけられたデバイスグループ（→ 15）に所属するカメラレコーダーの状態一覧が表示されます。画面は 30 秒ごとに最新情報に更新されます。



①［**オンライン**］：
カメラレコーダーの接続状態の表示
● (緑色) ： 接続中
● (灰色) ： 未接続

②［**サムネイル**］：
カメラレコーダーが撮影している映像のサムネイル

③［**ニックネーム**］：
デバイス登録したときに設定したデバイスのニックネーム（→ 20）

④［**型番**］：
デバイス登録時に自動的に入力されたデバイスの型番（→ 20）

⑤［**オペレータ**］：
カメラレコーダーのオペレータ名

⑥［**Rec**］：
録画中かどうかの状態表示
● (赤色) ： 録画中
非表示：　録画中でない

⑦［**バッテリー**］：
バッテリー残量または AC アダプターの接続状態の表示
：バッテリー残量を 6 段階で表示します。
：満充電
：充電要
：AC アダプター接続中

お知らせ

- ▲▼のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- ［🔍検索］欄に文字を入力すると［ニックネーム］、［型番］、［オペレータ］および［メディア］の絞り込みができます。
- カメラレコーダーが、本アプリケーションと未接続の状態になっても、［オンライン］の更新には時間がかかる場合があります。
- CX カメラシリーズのとき、［アップロード］に転送待ちおよびファイル数は表示されません。

ストリーミング (RTMP/SRT)

本アプリケーションを利用してストリーミング配信先を登録後、カメラレコーダーに配信先 URL を本アプリケーションから通知し、配信できます。配信方法は 2 通りあります。

- 本アプリケーションを操作して、ストリーミング配信を開始する（→ 47）
- カメラレコーダーを操作して、ストリーミング配信を開始する（→ 47）

ストリーミング配信画面

1　メニューバーから［DEVICES］をクリック



カメラレコーダーの状態一覧の画面が表示されます。この画面で配信操作ができます。



①**［開始］/［停止］ボタン：**
［開始］をクリックするとストリーミング配信が開始され、［停止］をクリックすると配信が停止されます。
［開始］をクリックできない時は、以下のいずれかをおこなってください。

- カメラレコーダーの録画を停止する
- ③［URL 編集］をクリックして URL を入力する
- STREAM HUB のパターンファイルにデバイスを登録する（→ 51）

②**［状態］：**
［Live-RTMP］：カメラレコーダーから RTMP 配信サーバーなどへのストリーミング配信（RTMP）中。
［SRT］：　カメラレコーダーから SRT 配信サーバーなどへのストリーミング配信 (SRT）中。
空白：　カメラレコーダーが録画中などの理由でストリーミングできない。
［Stand by］：ストリーミング可能だが、ストリーミング配信していない。

③**［URL 編集］ボタン：**
カメラレコーダーを選択後、ボタンをクリックして、配信先のサーバーの URL を入力します。（→ 46）

④**［URL］：**
　で入力した URL とストリーム名が「/」で結合したアドレスが表示されます。
例えば、入力した URL を rtmp://c.rtmp.zzzzz.com/live2、ストリーム名を 1a2b-3c4d-5e6f-7g8h とすると、 ④ の URL は、rtmp://c.rtmp.zzzzz.com/live2/1a2b-3c4d-5e6f-7g8h となります。

⑤**［RTMP URL 通知］/［SRT URL 通知］ボタン：**
［RTMP URL 通知］または［SRT URL 通知］をクリックすると、カメラレコーダーに ④ の URL が通知されます。
［RTMP URL 通知］または［SRT URL 通知］をクリックできない時は、以下のいずれかをおこなってください。

- カメラレコーダーのストリーミング配信を停止する
- カメラレコーダーをオンライン状態にする
- ③［URL 編集］をクリックして URL を入力する

①～⑤ 以外の項目は、「デバイスの状態表示」（→ 44）の手順 **1** の項目と同様です。

ストリーミング配信（RTMP/SRT）先を登録する

ストリーミング配信（RTMP/SRT）したいカメラレコーダーが、配信（RTMP/SRT）していない時にURLの登録ができます。

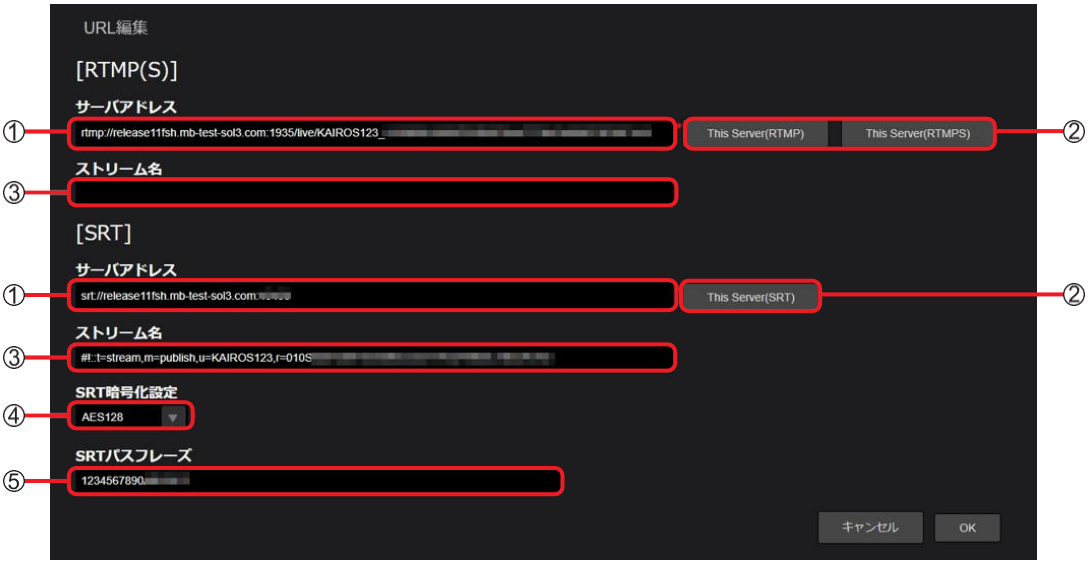
準備：ストリーミング配信画面を表示する（→ 45）

1 ストリーミング配信したいカメラレコーダーをクリックし、［URL 編集］をクリック

ストリーミング配信先の設定画面が表示されます。



2 ストリーミング配信先の URL を入力し、［OK］をクリック



①**［サーバアドレス］：**
入力ボックスをクリックし、配信先のサーバーの URL を半角英数字 1024 字以内で入力します。
- 入力ボックスにはデフォルト値として、このサーバーアドレスが設定されています。（RTMP および SRT）
- ストリーム名が含まれている URL を入力する場合、③［ストリーム名］の入力は不要です。入力可能な URL：rtmp://、rtmps://、srt://

② **URL 設定ボタン：**
クリックすると STREAM HUB 機能（→ 49）で使用するサーバーアドレスが設定されます。
[RTMP(S)] と [SRT] の個々に設定できます。
- 「STREAM　HUB　SETTING」（→ 10）で共通キーが設定されていない場合は設定されません。
- カメラからのストリーミングを開始するには、事前に「STREAM HUB の設定」（→ 51）より、対象となるカメラをパターンファイルに登録する必要があります。

③**［ストリーム名］：**
入力ボックスをクリックし、配信先のストリーム名を半角英数字 1024 字以内で入力します。

④**［SRT暗号化設定］：**
暗号化形式の選択
［OFF］（デフォルト設定）
［AES128］
［AES192］
［AES256］

⑤**［SRTパスフレーズ］：**
④［SRT暗号化設定］を［OFF］以外にすると表示されます。暗号化設定のパスフレーズを入力します。
※入力できる文字：半角英数字、-（ハイフン）、_（アンダーバー）（10 ～ 79 文字以内）

お知らせ
- 入力した URL とストリーム名は結合したアドレスで、［URL］に表示されます。（→ 45）

ストリーミング配信を開始

準備：ストリーミング配信先を登録し、ストリーミング配信画面を表示する（→ 45）

本アプリケーションからストリーミング配信を開始

1 ［開始］をクリック

- ストリーミング配信が開始されます。
- ボタンが［停止］に変更されますので、配信を停止する場合は［停止］をクリックしてください。



カメラレコーダーからストリーミング配信を開始

1 ストリーミング配信したいカメラレコーダーの［RTMP URL 通知］または［SRT URL 通知］をクリック

登録したストリーミング配信先のサーバーの URL がカメラレコーダーに通知登録されます。



2 カメラレコーダーで配信を開始

詳しくは、カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 配信先が、STREAM HUB機能（→ 49）で使用するサーバーアドレスで、デバイスのストリーミングが4Kのとき受信が停止されます。

ローカルファイルのアップロード

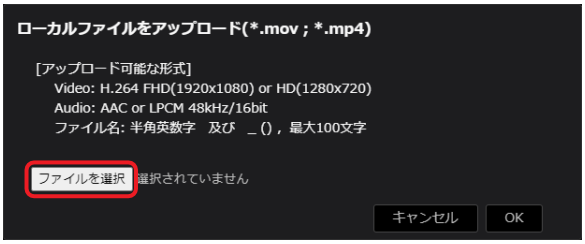
ローカルにある MOV または MP4 ファイルを本プリケーションへアップロードして、MEDIA 画面に表示することができます。

1 MEDIA 画面のショットリストの［アップロード］ボタンをクリック



アップロードボタン

2 ［ファイルを選択］をクリックし、ローカルファイルを選ぶ



［アップロード可能な形式］
Video：H.264　FHD(1920x1080）or HD(1280x720）
Audio：AAC　or　LPCM　48KHz/16bit
ファイル名：半角英数字　及び _ ( ) （ 拡張子を含めて最大 100 文字 ）

3 ［開く］をクリック

4 ［OK］をクリック

ファイルが MEDIA 画面に表示されます。

お知らせ

- 本機能でアップロードされたファイルは、ショットリストに［U］アイコンが表示されます。（→ 32）
- ローカルファイルのフォーマットによってはアップロードできない場合があります。
- アップロードで使用するストレージ容量については、アップロード後に付加データ（メタデータ、閲覧用データなど）が作成されるため、アップロードファイルサイズの 2 倍程度の使用量となります。該当ファイル削除時には同時に付加データも削除されます。

映像の配信（STREAM HUB）

STREAM HUB では、カメラからの映像やスイッチャー（KAIROS Core）からの出力映像を、ストリーミング配信したり、ファイル録画したりできます。

また、配信先、入力映像、出力映像などに関わる設定をパターンファイルとして作成し、保存できます。

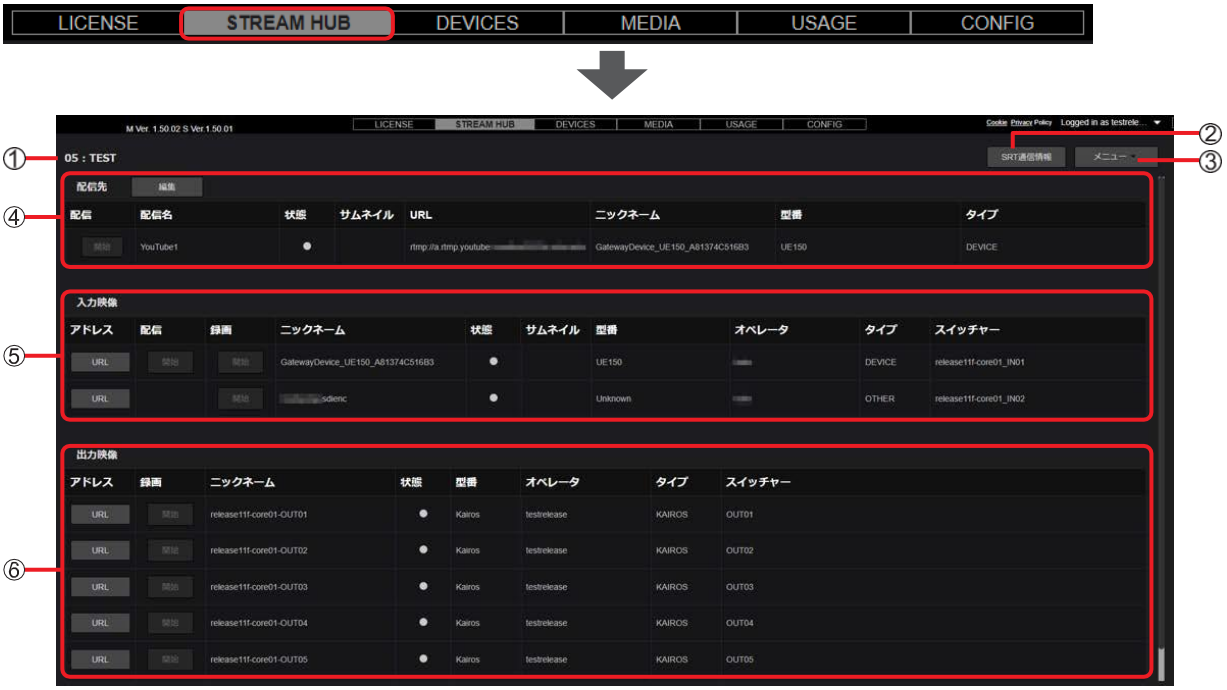
STREAM HUB 画面

お知らせ

- ブラウザの画面上部に「Alert」が表示された場合は、ブラウザ画面の右下に表示される「アラート一覧」を確認してください。この一覧に表示されている配信先（再生系）については、ネットワークの状態が不安定な可能性があります。不安定なネットワークでの接続は行わないでください。

1 メニューバーから［STREAM HUB］をクリック

STREAM HUB 画面が表示されます。



① **適用中のパターンファイル名**

現在適用中のパターンファイルのファイル名とリスト番号が表示されます。

② **［SRT 通信情報］ボタン**

ストリーミングプロトコルの通信状態を表示します。

③ **［メニュー］ボタン**

パターンファイルの作成編集、メタデータの設定などを行うボタンです。

［新規ファイル作成］：新規のパターンファイルを登録します。最大 10 ファイルまで作成できます。

［編集］：現在適用されているパターンファイルの編集ができます。

［ファイルを開く］：登録したファイル一覧を表示します。ファイルの編集や適用ができます。

［メタデータ設定］：メタデータの設定を行いたいデバイスを入力映像／出力映像リスト内でクリックすると、背景が赤茶色になり、選択されます。

この状態で［メタデータ設定］をクリックすると、設定画面が表示され、設定ができます。

［メタデータプロパティ］：プロパティの確認を行いたいデバイスを入力映像／出力映像リスト内でクリックすると、背景が赤茶色になり、選択されます。

この状態で［メタデータプロパティ］をクリックすると、メタデータプロパティが表示されます。

④ **［配信先］**

パターンファイル作成時に設定した映像出力の配信先リストです。登録順に表示されます。

［編集］ボタンを押すと、配信先の設定ウィザード画面に移動します。配信先に関する設定ができます。

［配信］	停止ボタン： □配信中に表示。ボタンを押すと配信を停止します。 開始ボタン（デフォルト設定）： □配信停止中に表示。ボタンを押すと配信開始します。
［配信名］	パターンファイル作成時に設定した配信名が表示されます。
［状態］	●（青色）：配信中 ○（白色）：未配信 ネットワークの影響などで配信が一時的に停止または再開した場合、［再接続］と表示されます。

［サムネイル］	デバイスから送信されてくるサムネイルを表示します。 デバイスからサムネイルが送信されない場合は表示されません。 ［型番］が「KAIROS」と「OTHER」の場合は表示されません。
［URL］	配信先の URL を表示します。
［ニックネーム］	ニックネームを表示します。 「KAIROS」のニックネームは「CORE　のニックネーム＋各出力の登録文字列」になります。
［型番］	型番を表示します。
［タイプ］	パターンファイル作成時に設定されたタイプ「DEVICE」、「OTHER」、「KAIROS」が表示されます。

⑤ **入力映像**

⑥ **出力映像**

パターンファイル作成時に設定した入力映像や出力映像のリストです。

［アドレス］	［URL］ボタンを押すと、配信URL、モニタリングURL　などの情報が表示されます。
［配信］	［タイプ］の設定により異なります。 **KAIROS :** ボタンは非表示 **DEVICE :** 開始 / 停止ボタンの操作を有効にするには、まず、［CONFIG］の［システム設定］から［STREAM HUB SETTING］（→ 11）の［STREAM HUB SRT 暗号化設定］を行ってください。つぎに、［DEVICES］から、ストリーミング配信先の URL 設定（→ 46）を［This Server］に設定してください。 開始ボタンを押すとストリーミング配信が開始され、ボタン表示は停止になります。 停止ボタンを押すとストリーミング配信が停止され、ボタン表示は開始になります。 **OTHER :** ボタンは非表示
［録画］	開始ボタンを押すと録画が開始され、ボタン表示は停止になります。 停止ボタンを押すと録画が停止され、ボタン表示は開始になります。 1 時間以上録画を行ったときは、1 時間ごとのクリップファイルが生成されます。クリップファイルの作成後、MEDIA 画面のショットリストのショットに［incomplete］のアイコンが表示されます。6 時間以上録画を行ったときは、ひとつのショットとして生成され、6 時間毎のショットが表示されます。（→ 32）
［ニックネーム］	ニックネームを表示します。 「KAIROS」のニックネームは「CORE　のニックネーム＋各出力の登録文字列」になります。
［状態］	［タイプ］の設定により異なります。 **KAIROS :** ○（白色）：未接続、●（赤色）：録画中、●（青色）：録画停止中 **DEVICE :** ○（白色）：未接続、●（緑色）：接続中 (オンライン)、●（橙色）：配信可能、●（青色）：配信中、●（赤色）：録画中 • 4K のストリーミングまたは H.265 でエンコードされたストリーミングは受信できません。 **OTHER :** ○（白色）：未接続、●（青色）：配信中、●（赤色）：録画中 • 4K のストリーミングまたは H.265 でエンコードされたストリーミングは受信できません。
［サムネイル］	デバイスから送信されてくるサムネイルを表示します。 デバイスからサムネイルが送信されない場合は表示されません。 ［型番］が「KAIROS」と「OTHER」の場合は表示されません。
［型番］	型番を表示します。「OTHER」（登録されないデバイス）は「Unknown」と表示されます。
［オペレータ］	［タイプ］の設定により異なります。 **KAIROS :** KAIROS を起動したユーザーが表示されます。 **DEVICE :** デバイス接続したユーザーが表示されます。 **OTHER :** パターンファイル作成時に OTHER を登録したユーザーが表示されます。
［タイプ］	パターンファイル作成時に設定されたタイプ「DEVICE」、「OTHER」、「KAIROS」が表示されます。
［スイッチャー］	パターンファイル作成時に設定されたスイッチャー（KAIROS Core）の入力または出力のポート番号が表示されます。

STREAM HUB の設定

STREAM　HUB 画面では、［メニュー］からパターンファイルに対して新規ファイルの設定や既存ファイルの編集ができます。



［新規ファイル作成］：新規のパターンファイルを登録します。最大 10 ファイルまで作成できます。
［編集］：現在適用されているパターンファイルの編集ができます。
［ファイルを開く］：登録したファイル一覧を表示します。ファイルの編集や適用ができます。
［メタデータ設定］：メタデータの設定を行いたいデバイスを入力映像／出力映像リスト内でクリックすると、背景が赤茶色になり、選択されます。
この状態で［メタデータ設定］をクリックすると、設定画面が表示され、設定ができます。
［メタデータプロパティ］：プロパティの確認を行いたいデバイスを入力映像／出力映像リスト内でクリックすると、背景が赤茶色になり、選択されます。
この状態で［メタデータプロパティ］をクリックすると、メタデータプロパティが表示されます。

新規ファイルを作成

設定ウィザードに従って、新規ファイルを作成します。

1　［メニュー］から［新規ファイル作成］をクリック

お知らせ

- STREAM　HUB 画面の［メニュー］から［新規ファイル作成］を行う場合は、操作前に実行中のストリーミングを停止してください。



ファイル名登録の画面が表示されます。

2　パターンファイルのファイル名を設定し、［次へ］をクリック

- 入力可能な文字数
  30 文字以内（全角可）



設定ウィザード画面が表示されます。

■ 設定ウィザード（1/4）入力デバイス

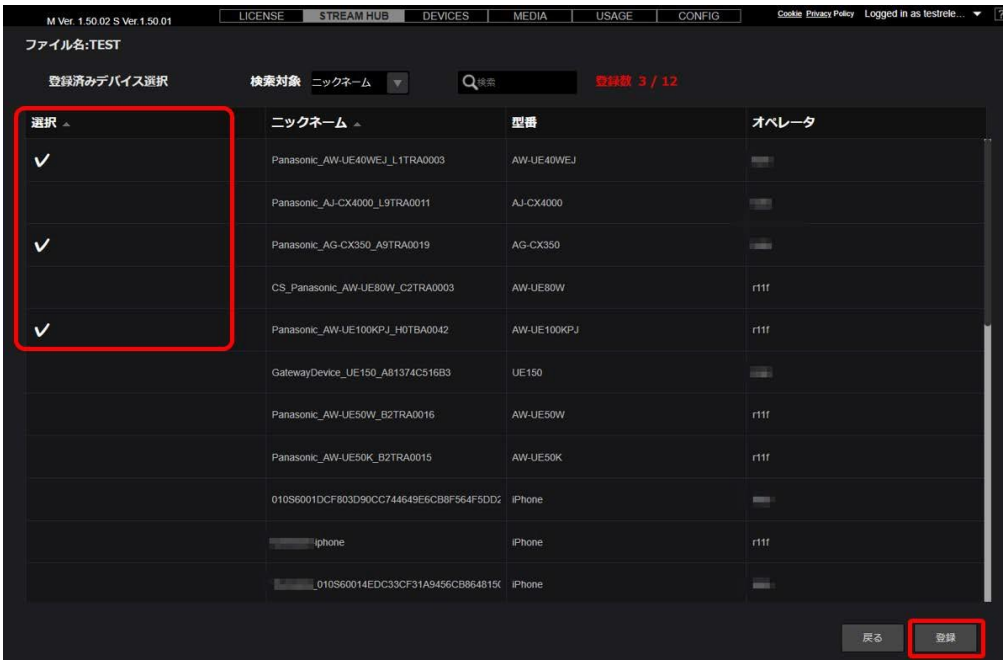
入力デバイス画面では、［メニュー］から登録済みデバイスの選択と配信 URL の作成ができます。
登録可能な台数はご契約内容を確認してください。

1　登録済みデバイスの選択：［メニュー］から［登録済みデバイス選択］をクリック



登録済みデバイス選択画面が表示されます。
キャンセルボタンを押すと STREAM　HUB の最初の画面に戻ります。

2　登録したいデバイスの［選択］をクリックしチェックマークを付けて、［登録］をクリック



設定ウィザード画面に戻り、選択した入力デバイスの一覧が表示されます。



3 配信 URL の作成：［メニュー］から［配信 URL 作成］をクリック



配信 URL 作成画面が表示されます。

4 「ニックネーム」と「配信 URL」を設定し、［登録］をクリック

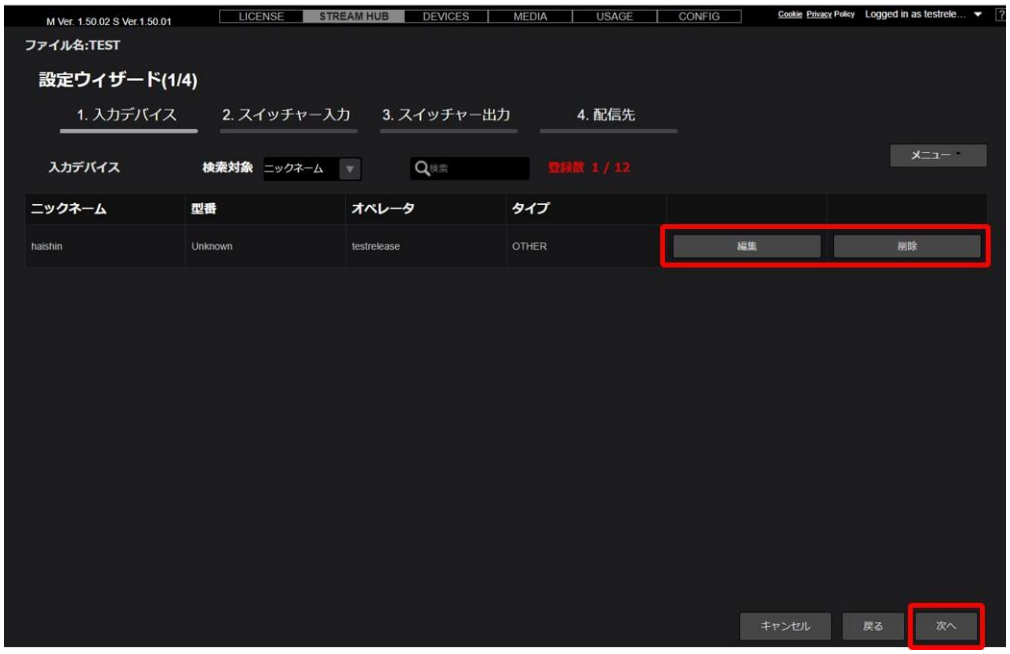
- ニックネーム（半角英（小文字）数字 64 文字以内）
- ［URL コピー］および［パスフレーズコピー］の各ボタンをクリックすると、クリップボードに情報がコピーされます。



設定ウィザード画面に戻ります。

5 ［次へ］をクリック

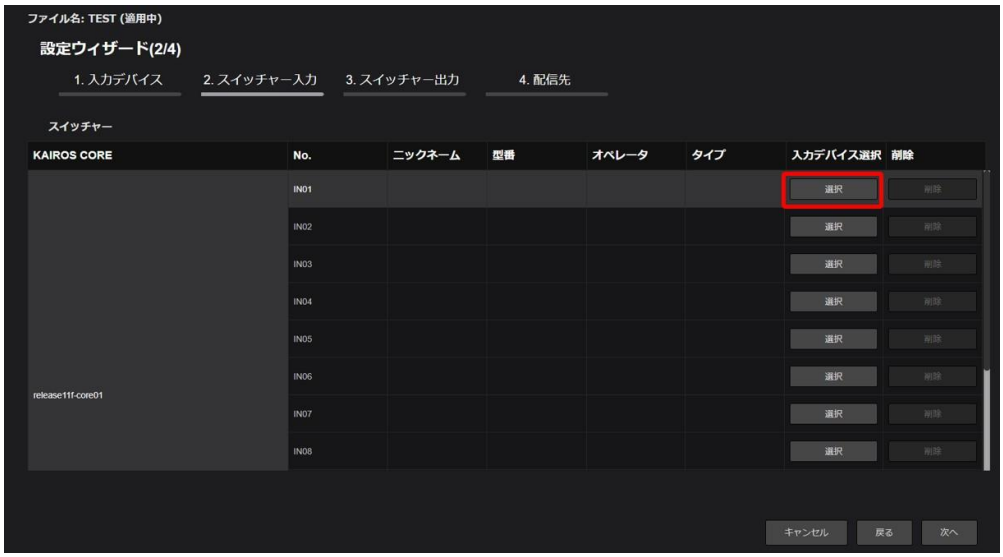
- 登録内容を変更したい場合は、［編集］をクリックして修正してください。
- 登録内容を削除したい場合は、［削除］をクリックしてください。



スイッチャー入力画面が表示されます。

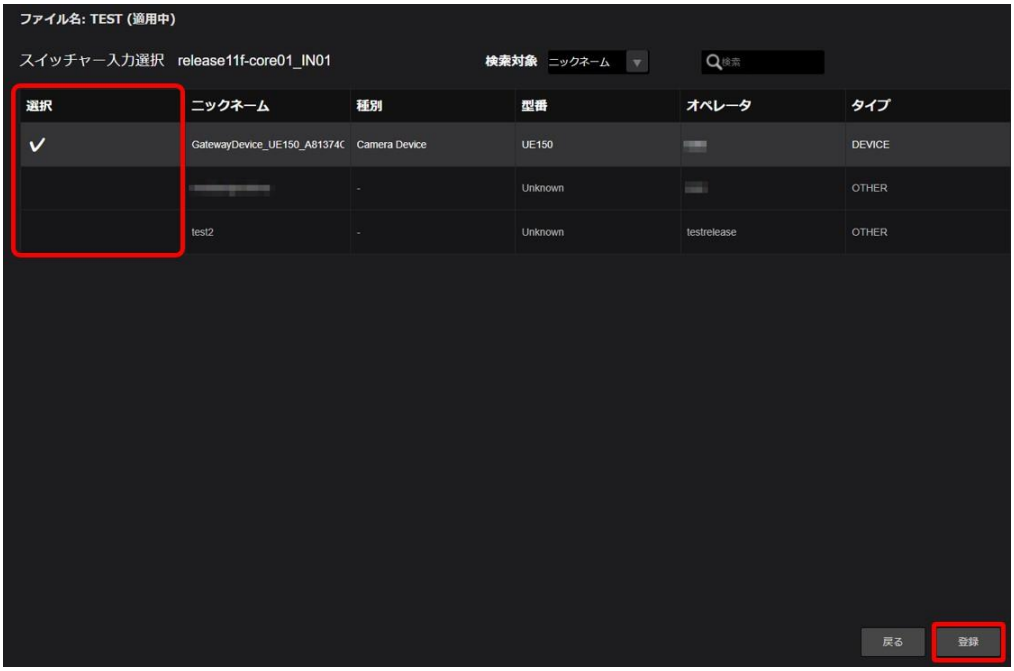
■ **設定ウィザード（2/4）スイッチャー入力**

1　設定したいデバイスの［選択］をクリック



スイッチャー入力選択画面が表示されます。

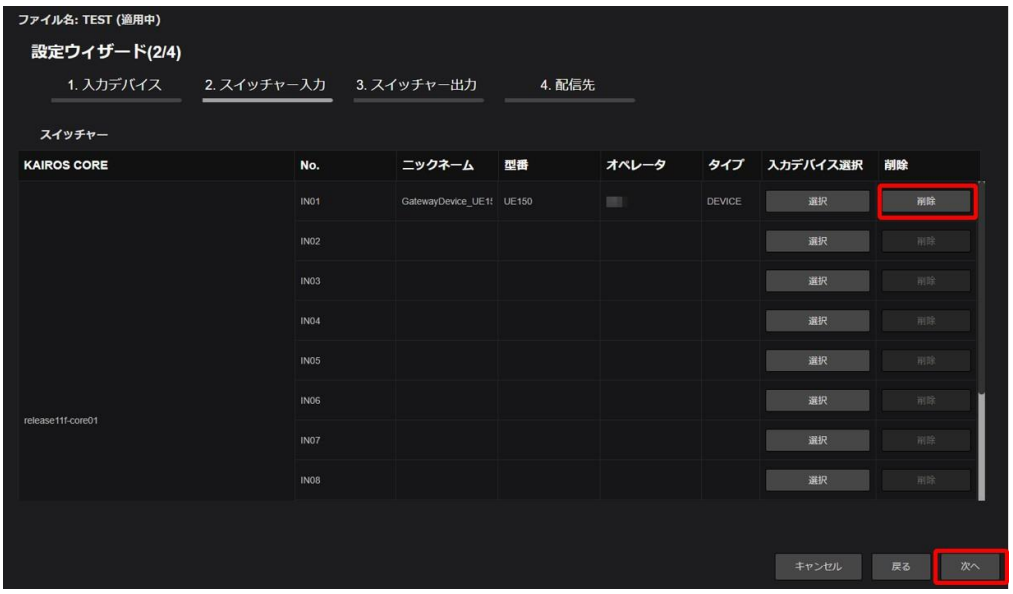
2　スイッチャーへ入力するデバイスの［選択］をクリックし、チェックマークを付けて、［登録］をクリック



スイッチャー入力画面に戻ります。

3 **［次へ］をクリック**

- 登録内容を削除したい場合は、［削除］をクリックしてください。

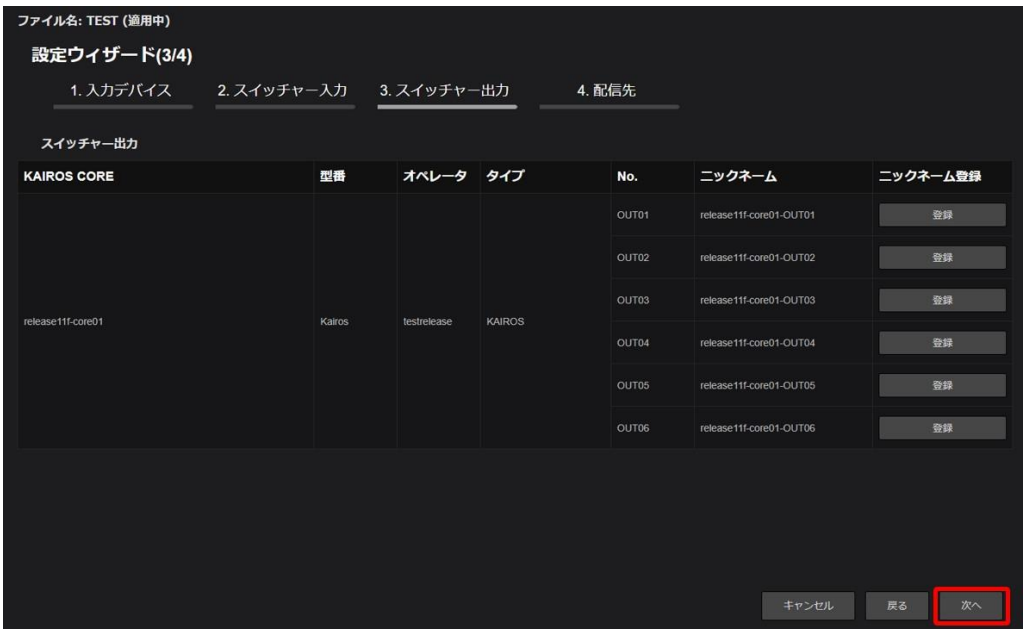


スイッチャー出力画面が表示されます。

■ 設定ウィザード（3/4）スイッチャー出力

1 **スイッチャー出力の一覧が表示されるので、必要に応じてニックネームを登録し、［次へ］をクリック**

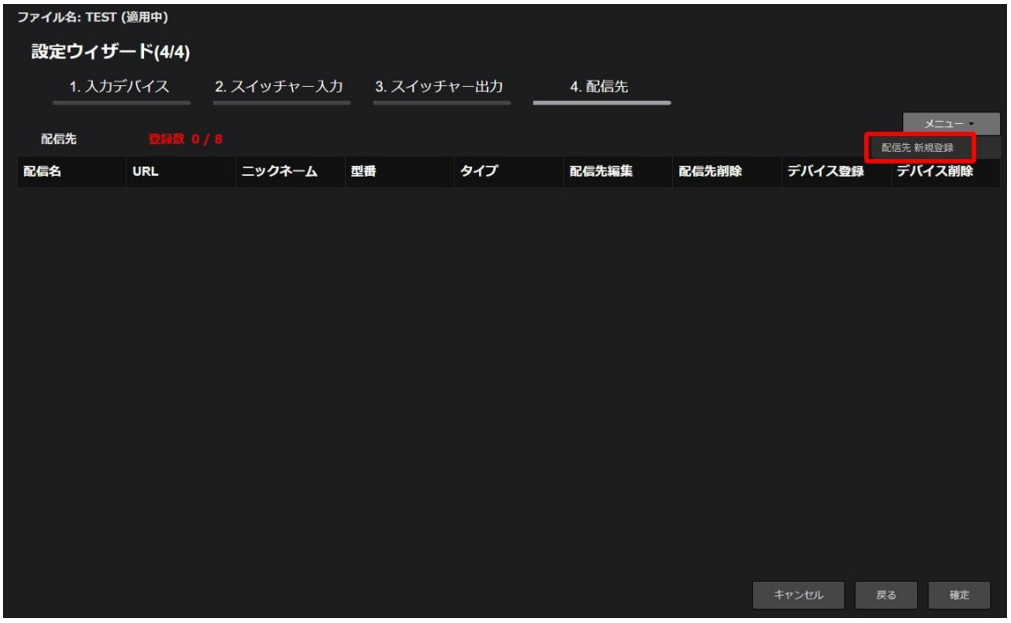
- ニックネームを登録したい場合は、［登録］をクリックして、ニックネームを入力してください。（半角英数字 30文字以内）



配信先画面が表示されます。

■ **設定ウィザード（4/4）配信先**

1 ［メニュー］から［配信先 新規登録］をクリック



配信先登録画面が表示されます。

2 配信先情報を入力して、［登録］をクリック

- 入力可能な文字と文字数

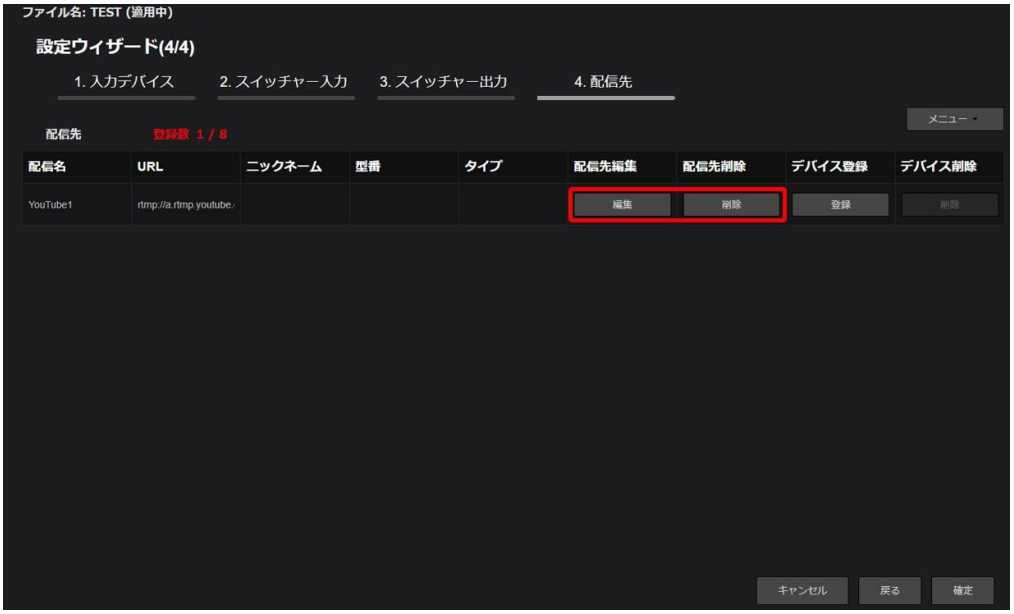
［配信名］：
　30 文字以内（全角可）
［ストリーミングプロトコル］：
　［RTMP(S)］または［SRT］
［サーバーアドレス］：
　半角英数字記号
　1024 文字以内
　ストリーム名が含まれている URL を入力する場合、［ストリーム名］の入力は不要。
　入力可能な URL（rtmp://、rtmps://、srt:///）
［ストリーム名］：
　半角英数字記号 1024 文字以内
［SRT暗号化設定］：
　［OFF］（初期値）、［AES128］、［AES192］または［AES256］
［SRTパスフレーズ］：
　（［SRT暗号化設定］が［OFF］以外のとき）
　半角英数字記号
　（@!“#$%&‘()*+,-./:;<>=?[]¥^_{}|~） 10 ～ 79
　文字



配信先画面に戻ります。

3 配信先を編集する場合は、該当するリストの［配信先編集］から［編集］をクリック

- 配信先を削除したい場合は、［削除］をクリックしてください。



配信先登録画面が表示されます。

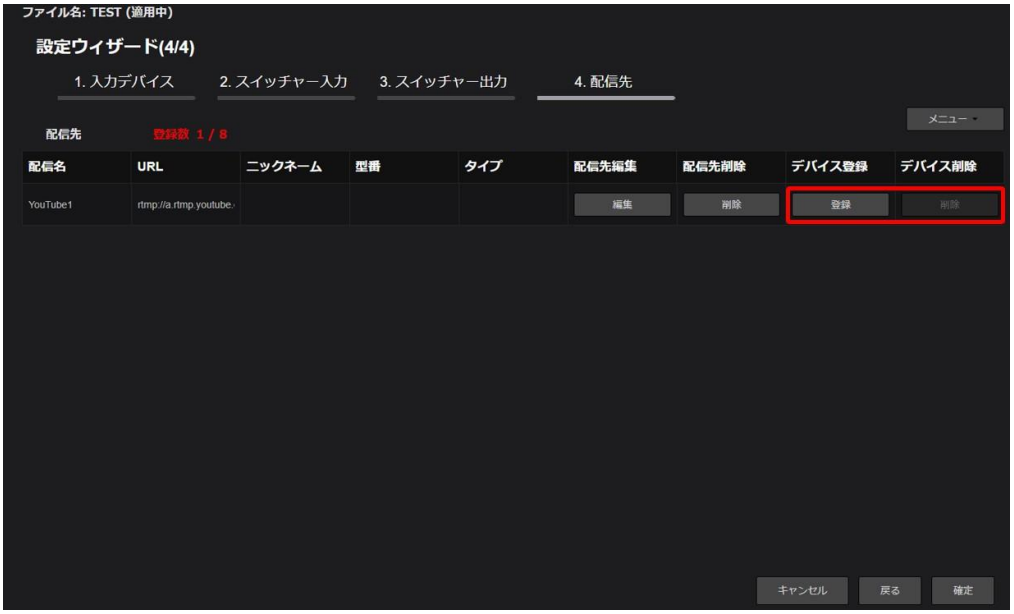
4 配信先情報を入力して、［登録］をクリック



配信先画面に戻ります。

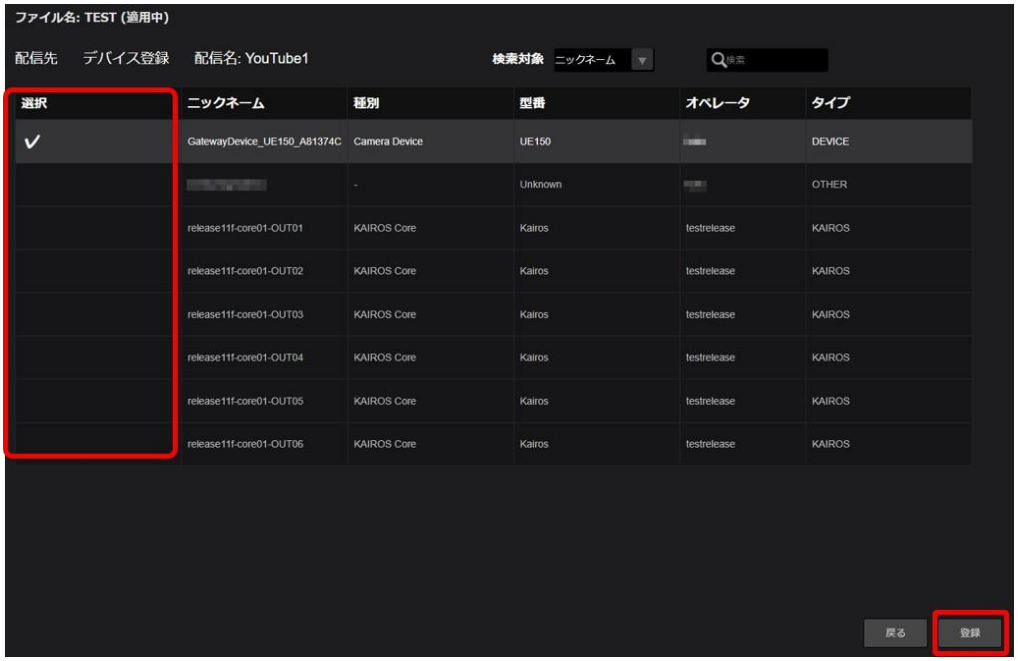
5 配信先のデバイスを登録する場合は、該当するリストの［デバイス登録］から［登録］をクリック

- デバイス登録を削除したい場合は、［削除］をクリックしてください。



配信先デバイス登録画面が表示されます。

6 登録したいデバイスの［選択］をクリックしチェックマークを付けて、［登録］をクリック

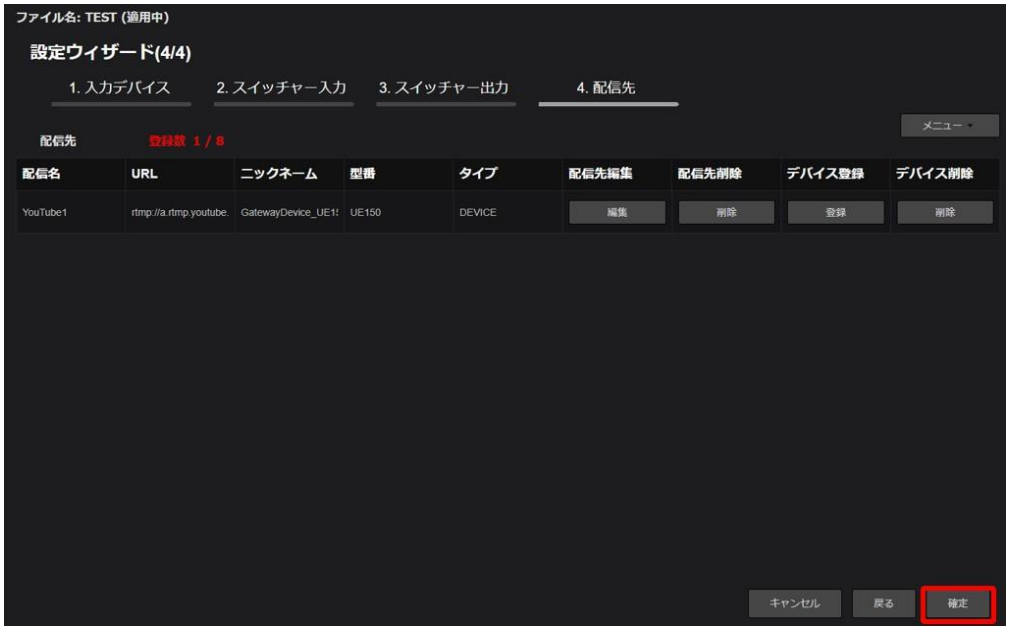


配信先画面に戻ります。

7 ［確定］または［保存して適用］をクリック

お知らせ

- STREAM HUB 画面の［メニュー］から［新規ファイル作成］をクリックしていた場合は、設定ウィザード（4/4）の配信先画面の右下に［保存して適用］ボタンが表示されます。
  ［保存して適用］ボタンの操作をする場合は、操作前に実行中のストリーミングを停止してください。



［確定］の場合：完了のメッセージが表示され、パターンファイルの保存が完了します。
［保存して適用］の場合：完了のメッセージが表示され、パターンファイルの保存と適用が完了します。

作成したパターンファイルの適用

お知らせ

- ファイル適用の操作をする場合は、操作前に実行中のストリーミングを停止してください。

1　STREAM HUB 画面の［メニュー］から［ファイルを開く］をクリック



ファイルリスト画面が表示されます。

2　リストのファイル名を選択して［メニュー］から［ファイル適用］をクリック



ファイルの設定が STREAM　HUB サーバーに適用されます。
（リスト番号の横に「（適用中）」と表示されます）

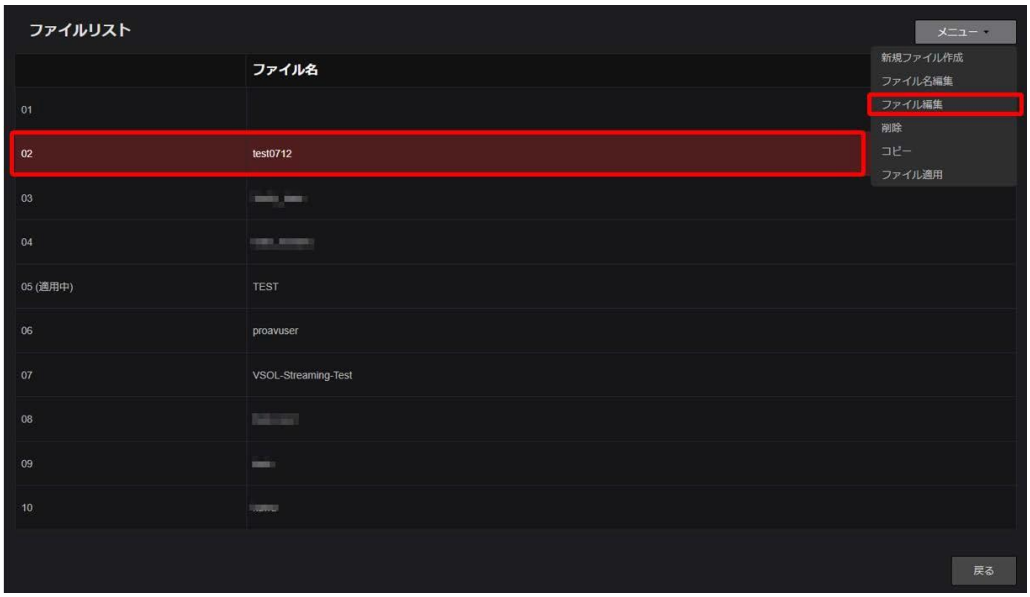
パターンファイルの編集や削除

1　ファイル編集：STREAM　HUB 画面の［メニュー］から［ファイルを開く］をクリック



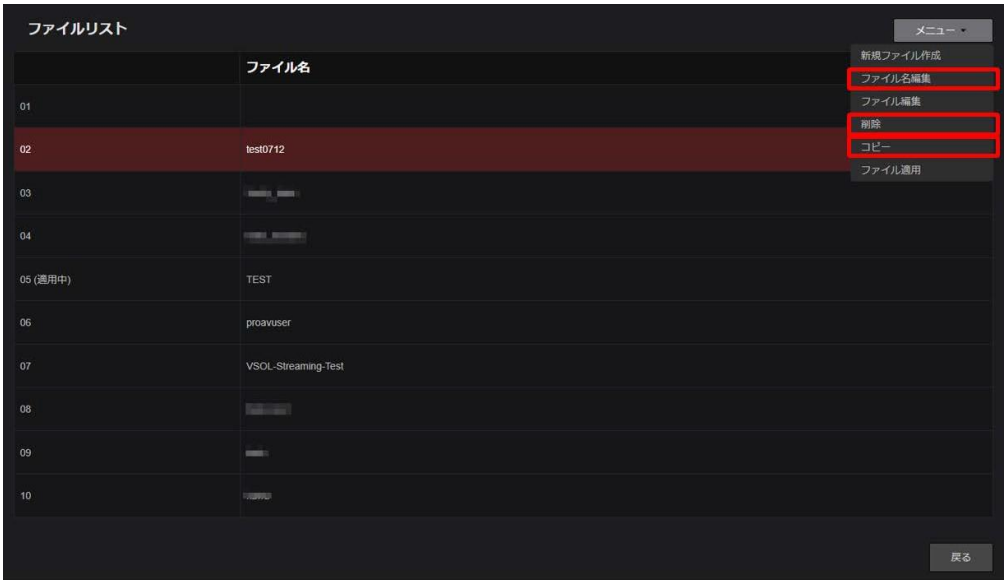
ファイルリスト画面が表示されます。

2　ファイルを選択して、［ファイル編集］をクリック



選択したパターンファイルの編集ウィザード画面が表示されます。新規ファイル作成の手順を参考にファイルの編集を行ってください。

ファイル削除など［メニュー］のその他操作項目について



パターンファイルを選択し、［メニュー］から下記の項目をクリックすることでそれぞれ操作ができます。
［ファイル名編集］：パターンファイルのファイル名を編集できます。
［削除］：パターンファイルを削除します。
［コピー］：パターンファイルのコピーを作成します。

SRT 通信情報の確認

SRT の通信情報が確認できます。通信情報を確認したい場合は、タブをクリックして、ニックネームを選択してください。該当のグラフが表示されます。再度、クリックすると選択が外れます。



① **表示切り替えタブ**
［入力］:「入力デバイス」、「その他デバイス」から KAIROS クラウドへの通信情報
「配信」:KAIROS クラウドから配信先への通信情報
「再生」:KAIROS クラウドから再生機器（Streaming　Player 等）への通信情報

② **ニックネーム、状態**
通信情報を確認したいデバイスを選択します。
- 指定した表示単位の区間に接続したデバイスが一覧表示されます。
- 同じストリームを複数の Streaming　Player で再生した場合、ニックネームには“[デバイスのニックネーム]_[ユニーク番号]”と表示されます。
- 状態は、「入力映像」「出力映像」の状態表示と同じインジケータを表示します。

③ **表示単位の選択**
直近の「10分」「1時間」「3時間」「6時間」「12時間」のグラフを選択できます。

④ **グラフ**
直近の通信情報について、3 種類のグラフを表示します。「ビットレート / 推定帯域」、「RTT（ラウンドトリップタイム）」、「パケットロス数 / パケットドロップ数」

第四章　デバイス管理

ライセンスと登録状況の確認

デバイスのライセンス数や登録状況の確認ができます。
ユーザー設定の［LICENSE］（→ 14）を［有効］に設定しているときに、この機能を使用できます。

1 メニューバーから［LICENSE］をクリック



ライセンスと登録状況が表示されます。



①［KAIROS　CORE 使用状況］：スイッチャー（KAIROS　CORE）インスタンスの状態とIPアドレスが表示されます。

② **KAIROS COREの［開始］/［停止］操作ボタン**：スイッチャー（KAIROS CORE）インスタンスを開始/停止する操作ができます。開始時はユーザー ID とパスワードを入力します。

③ **KAIROS COREのIPアドレス［コピー］操作ボタン**：スイッチャー（KAIROS CORE）インスタンスのIPアドレスをコピーします。VPN接続状態で、KAIROS CREATORの接続先に設定して接続します。

④［VPN使用状況］：VPN接続のエンドポイントの作成/削除、開始/停止、設定用プロファイルのダウンロードの操作ができます。

⑤［STREAM　HUB 使用状況］：ライセンスの数と使用数を表示します。

お知らせ

- 使用数がライセンス数を超える場合は、エラーメッセージが表示されます。

⑥ **STREAM　HUB の［開始］/［停止］操作ボタン**：STREAM　HUB インスタンスを開始 / 停止する操作ができます。

お知らせ

STREAM　HUB の起動・停止時のご注意：

- STREAM HUB の停止を実行すると、ストリーム入出力、配信が強制的に遮断・中断されます。操作するときはご注意ください。録画中は STREAM HUB の停止はできません。
- 直前に録画をしていた場合は、録画の停止後に MEDIA 画面でショットの表示を確認してから停止を実施してください。
- STREAM HUB の再起動後の操作（KAIROS CORE の開始（→ 64）、配信開始など）は、［状態］表示が「running」になって3分程度待ってから実施してください。

⑦［EDIUS使用状況］：EDIUSオプションをご契約されている場合のみ表示されます。EDIUSインスタンスの状態を表示します。

⑧ **EDIUS の［開始］/［停止］操作ボタン**：EDIUSインスタンスを開始 / 停止する操作ができます。

⑨ **EDIUS のIPアドレス［コピー］操作ボタン**：EDIUSインスタンスのIPアドレスをコピーします。VPN接続状態で、ブラウザのアドレスバーに設定して接続します。

VPNエンドポイントの作成と接続

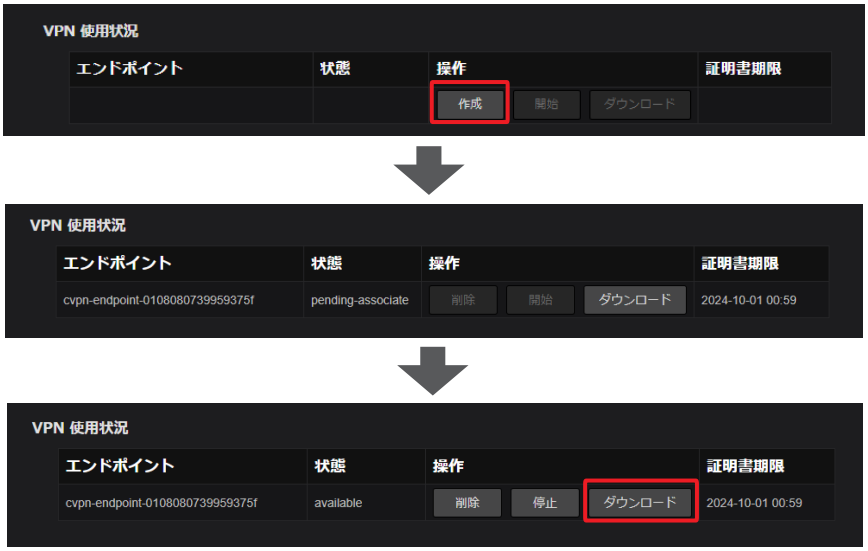
スイッチャー（KAIROS CORE）の制御には、VPN接続が必要です。VPN接続を確立することで、KAIROS COREを制御するための通信が暗号化され安全に行われます。エンドポイントが作成されていない場合、または、証明書期限が切れている場合には、エンドポイントを作成してください。

接続のためにはクライアントアプリケーションAWS Client VPNが必要です。

https://aws.amazon.com/jp/vpn/client-vpn-download/

1 LICENSE画面のVPN使用状況から［作成］をクリック

「エンドポイントの作成が完了しました。」のメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。状態表示が、「pending-associate」になります。状態が「available」になるまで、お待ちください。



お知らせ

- 証明書の有効期限は7日間です。期限切れになるとVPN接続ができませんので、ご注意ください。
- エンドポイントの作成には、10～15分の時間がかかります。

2 ［ダウンロード］をクリックして、VPN設定ファイルをパソコンにダウンロード

クライアントアプリケーションにて、ダウンロードしたVPN設定ファイルをプロファイルに追加します。

3 AWS Client VPNアプリケーションから接続

［接続］をクリックして、「接続済み。」が表示されれば、VPN接続が完了です。

VPNエンドポイントの停止、開始

証明書期限内であれば、エンドポイントの接続を一時停止することができます。KAIROS COREを停止するときには、VPNエンドポイントも停止してください。

お知らせ

- 証明書が期限切れになると開始することができません。削除してから、再度、作成してください。
- エンドポイントの開始には、10～15分の時間がかかります。

VPNエンドポイントの削除

証明書期限が切れたエンドポイントは接続することができません。［削除］をクリックして、エンドポイントを削除した後、再度、作成するようにしてください。

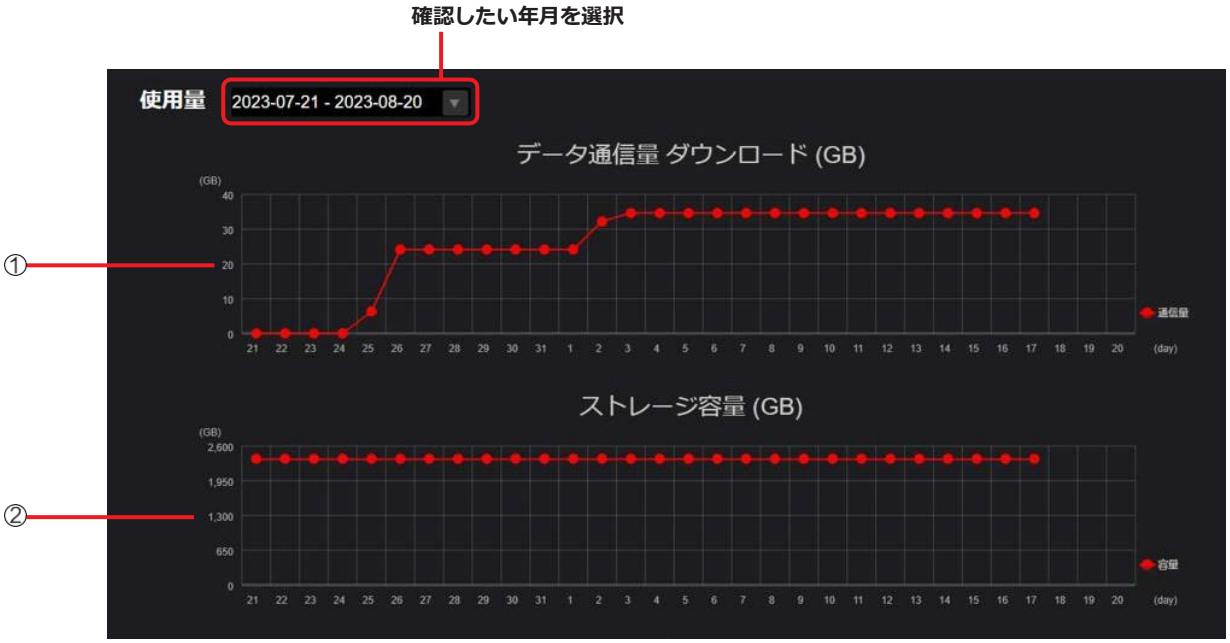
KAIROSクラウドプラットフォームの利用状況の確認

確認したい年月の KAIROSクラウドプラットフォームの利用状況が表示されます。

1 **メニューバーから［USAGE］をクリック**



2 **確認したい年月を選択**



① **データ通信量 ダウンロード（GB）**：送信されたデータの通信量

② **ストレージ容量（GB）**：使用しているストレージの容量

お知らせ

- ストレージ容量について：
  録画 / アップロードで使用するストレージ容量については、録画 / アップロード後に付加データ（メタデータ、閲覧用データなど）が作成されるため、録画 / アップロードファイルサイズの 2 倍程度の使用量となります。
  該当ファイル削除時には同時に付加データも削除されます。

第五章　トラブルシューティング

トラブルシューティング

症状	原因・対策	参照ページ
メニューバーから［DEVICES］→デバイスを選択→［URL 編集］をクリックして表示される画面で、［This Server］ボタンが有効にならない	• **システム設定で［STREAM HUB SETTING］が正しく設定されていますか？** →正しく設定してください。	11
	• **STREAM HUB SETTINGで［STREAM HUB共通キー］や［STREAM HUB SRTパスフレーズ］が空欄になっていませんか？** →共通キーおよびパスフレーズを設定してください。	11
STREAM HUB 機能で録画した長時間のショットをプレビュー画面で再生していると、一時停止することがある	• **ブラウザの動作（バッファリング）の関係で、プレビューの再生が一時停止することがあります。この場合は再生を再開してください。ダウンロードした MOV ファイルの再生には問題ありません。**	32
KAIROS CORE 、 STREAM HUB、EDIUSの［開始］ボタンを押しても、開始されずにエラーとなる	• **サーバー容量が不足している可能性があります。** →しばらく、時間を置いてから再度、開始してください。	64

Panasonic Connect Co., Ltd.
Web Site (Japan): https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/kairos-cloud/top

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2025